

全日本民医連 「利用者・家族のひとことカード」集約結果

2017 年 3 月

全日本民主医療機関連合会

(全日本民医連)

全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）では、2016 年 9 月以降、加盟する全国の介護事業所の利用者・家族から、介護でお困りのことや、いま進められようとしている制度の見直しに対する意見・要望などを「利用者・家族のひとことカード」に記入していただき、実際に介護保険制度を利用する当事者の声を集めました。

2017 年度の介護保険制度改定に向け、政府はいわゆる軽度者と呼ばれる要介護 1，2 の認定者の生活援助サービス等の給付を、地域支援事業へ移行することについて、介護予防訪問介護等の移行状況等を踏まえつつ引き続き検討し、その結果に基づき必要な措置を講ずることを 2019 年度末までに検討しているとしています。これらの政府での議論状況に不安の声が上がるとともに、2015 年度改定で特別養護老人ホームの利用を要介護 3 以上に原則限定したことや、一定所得者以上の利用者の利用料を 2 割負担へ導入したことにより、在宅生活に困難が生じた事例も見受けられます。

今回、全国から寄せられた事例を集約し、利用者本人及び家族からの特徴的な意見を取りまとめました。全日本民医連は利用者・家族の生の意見を政府や報道機関に届け、「制度の持続可能性」に偏った介護保険制度の改正ではなく、当事者の生活の持続可能性の確保を軸に据えた制度改正を求めます。

「利用者・家族のひとことカード」取り組み集約結果

取り組み時期：2016 年 9 月～2017 年 2 月

集約数：25 都府県

利用者本人	495 件
利用者家族	196 件
事業所職員	125 件
合計	816 件

(お問い合わせ)

全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）

担当：東（あずま）小又（こまた）

東京都文京区湯島 2－4－4

平和と労働センター 7 階

TEL03-5842-6451 FAX03-5842-6460

min-kaigo@min-iren.gr.jp

■全日本民医連 利用者・ひとことカード

<利用者の声>

性別 年齢 要介護度 1.「サービスが減ると生活が困ります」

- 女性 92歳 要介護2 私は92才、人生の最終章も後残りわずかになってきました。先の戦争を体験した私はあのような悲劇があつてはならないと強く心に念じながら、人を喜ばせることを生き甲斐に生きてきました。しかし、人の手を借りないといけないことの方が多くなり、歩くのも歩行車や車いすが頼りです。それでもデイサービスに通うことによって歩行訓練などの運動をしたり、お風呂に入れてもらったりしながら、何とか人間らしい生活を送ることができています。今回介護保険制度が大きく変わると聞き、心が凍る思いをしました。要介護2でギリギリの年金生活をしている私にとって、このような自己負担は無理です。どうすればいいのか、当方にくれてしまいました。
- 女性 85歳 要支援2 デイサービスは社会参加の場、家族と同居していても独り暮らしでも、個人として社会に参加する機会は大事、認知症予防にも役に立つ。専門家がケアしてくれることに意義がある。ケアマネさんにはわからない事を色々相談出来る。初めての人はなにもわからないから「お金を払って」相談する意味も理解出来ない。重篤にならないうちに気軽に相談できることが大事だと思う。何でも利用者からお金を取ることばかり考えないでほしい。金持ちばかりではありません。
- 女性 87歳 要介護1 私は夫もなくなり、ひとり暮らしをしています。短時間のデイサービスで週2回リハビリし、デイサービスをすう1回行きみなさんと楽しいひとときを過ごしています。年金の中で介護保険の利用料や生活費をやりくりしているが、これ以上自己負担が多くなったり、デイサービスの時間が減らされたら、これからだんだん年を取りヘルパーさんの支援を増やす可能性がある私は不安でいっぱいです。どうかサービスを削ったり、負担を引き上げることを阻止して下さい。
- 女性 要支援2 生活援助が状態を悪化させないポイントだと思います。生活援助を自費にするということで、利用しない高齢者は増え、身体状態が低下し、介護保険費だけでなく、医療保険費にも影響すると考えます。利用したとしても、経済的に限界が来た場合・・・その後医療費増大となると考えます。豊かな人が長寿とない、弱者は短命・・・自然淘汰を目標にしていますか？
- 女性 69歳 要介護1 私は病を抱え自宅での生活を送っている。負担料が増えたり、サービスをカットされると、生活が送れない。入院するお金もない。このまま死ぬということですね。長生きしてはいけない日本。
- 女性 92歳 要介護1 デイケアでお世話になっています。高齢の為、外での散歩や運動はやや困難になっていますが、家の中はせまいので動きも限られています。慣れた方々に苑ぞを受け、入浴やリハビリに取り組んでいます。この援助が必要最低限と思います。これが減ることは能力の減少につながります。何とか良くならなくてもこれ以上悪くならないようにと切実に願うばかりです。
- 男性 92歳 要介護2 腰痛がひどく動けなくなり、介護保険のお世話になっています。座薬を使いなんとか過ごしています。医師からは出来るだけ座薬は使わないように言われています。でも座薬がないと寝たきりです。デイサービスに行くと時間が過ぎるのも早く痛みが軽くなる気持ちになります。デイサービスに今のように行けなくなったら寝たきり生活です。
- 女性 84歳 要介護1 週3回透析しています。夫がなくなり1人暮らしになりました。県外の息子が様子を見に来てくれる日もありますが息子がいないとき、特に透析から帰ったあとは具合が悪すぎてなにも出来ません。ヘルパーさんがきて食事等いろいろ手伝ってくれないともうこのままかと思ってしまいます。トイレの手すりもなくなると立ち上がれません。
- 女性 70歳 要介護1 現在でも介護料の支払いが大変なのに2割負担になると、介護回数を減らすしかありません。又、レンタルの品々も10割負担になると使用することもできなくなるかもしれません。私たち介護を必要としている人達にとっては途方にくれます。政府も介護を必要としている人達の気持ちになって考えていただきたいと思います。

- 男性 61歳 要介護1 自分も母も「要介護1」の状態。ヘルパーの生活援助で掃除、買い物、調理を受け、2人暮らしの生活をなんとかおこなっている。今の料金だから利用を続けられるが、自己負担となれば年金暮らしの生活に重くのしかかり利用を制限しなければならない。利用料を上げないでほしい。
- 女性 82歳 要介護2 利用料負担割合が増えると、必要なサービスを削らなければ生活していけない。現行のままでお願いします。
- 女性 74歳 要介護2 自己負担の引き上げは反対です。介護サービスの減少、負担引き上げは反対です。利用料2割負担は出来ない。国で負担すべきです。デイサービスを各市町村に丸投げで、回数、時間を減じたら良くなる身体も悪くなるので、絶対反対です。世界各国の支援を行って国内の高齢者支援を行わないのは間違っている。まず国内の支援をもっと行うべきだ。
- 女性 83歳 要介護1 最近体調が悪く要支援から要介護に変わりました。家ではなかなか体操したり歩くのはおっくうなので、デイサービスの時は頑張るようにしています。行けなくなったら、もっと歩けなくなるの不安になる。今のまま通えるようにしてほしい。
- 女性 89歳 要支援1 デイサービスで体操や友人と会話や外出することで全身を動かせ、現状の生活が送れている。今が青春！！と思えるほど充実しているのでこの生活が続けられるのか不安に感じている。職員の対応にもとても満足しており、起こる利用者や仲の悪い利用者同士の対応にいつも偉いな～と感心している。このような職員がいることデイサービスの雰囲気がいつも明るく、嫌な思いをせず過ごせていると思うので、そのような職員さんをもっと大切にしてほしい。市町村の実施する事業になり、今のようなデイに行けなくなることは考えられない。
- 女性 91歳 要介護1 心臓が悪くニトロを持ち歩いています。なにをするのも億劫で家でゴロゴロしていました。主治医よりすすめられてデイサービスに行くようになりました。デイサービス利用中に具合が悪くなったときがありますが、スタッフや看護師さんがすぐに対応してくれて助かってます。家族も安心して仕事が出来ると言っています。
- 女性 65歳 要介護1 63才で脳梗塞になり家事等やらないと行けないということはわかっているけどなにも考えることができない。。転ばないように手すりを借り、ヘルパーさんが食事をいっしょにおこなってくれることでなんとか生活している。リハビリも自分ではなかなかできないのでデイサービスに行き頑張っている。収入もないので、支払いは預金からしている。収入もないので支払いは預金からしている。全部困ることばかり、どうやって生きていけば良いのでしょうか。
- 女性 76歳 要介護1 現時デイサービスに週2回通い生きがいを感じられる日々を送ることができております。このような制度に心から感謝し、高齢であっても元気で社会のために役立つ生活を生活しようと考えることが出来るようになりました。この制度を今後高齢になる人々の為にぜひ残し、引きついでいただきたいと心から要望いたします。
- 女性 81歳 要支援2 デイサービス、ヘルパー、福祉用具レンタルのサービスを受けています。デイサービスで週2回機能訓練をすることで杖歩行ながら歩けられる。膝が曲がらないのでヘルパーさんにトイレを掃除してもい清潔に生活できている。トイレの手すりも生活になくはないものこれ以上の負担が増えると生活できない。どのサービスも生きていく上で必要なものばかり、減らす事はできない。
- 女性 83歳 要支援2 高齢になり、入院をきっかけに体力、筋力が低下して外歩きが不安になりました。要支援ですが、歩行器を利用することで買い物など自立でき、外出の機会を早いうちから持つことで心身の状態が良くなり、介護度が上がることを失せ具事ができました。福祉用具を要支援状態から使うことは大切な事だと思います。
- 男性 78歳 要介護1 独り暮らしで年金生活をしている。現在要介護1でデイサービスを利用している。最近、物忘れが増えたことで不安に思う。できるだけ、自分でも外に出ようとしているが誰とも話すことができない日もある。デイの利用を減らすとなると家に閉じこもる事が多くなると思います。
- 女性 73歳 要介護1 私は腰が曲がり、歩行するのも、立ち上がるのも困難で手すりのレンタルなどでようやく、自立できています。ヘルパーさんに来てもらい、家事援助もお願いしています。座って出来る事はおこなうようにしています。今後、改定でサービスが制限されると私の今の生活が成り立たなくなります。独居で日よりも不安がいっぱいです。どうか今のまま介護サービスを安心して利用出来るようにしてほしいです。先のことを考えると夜も寝られません。
- 男性 68歳 要介護1 掃除や洗濯もしてもらって助かっている。して貰えなければ困る。ヘルパーさんに来て貰えるようにしてほしい。

- 女性 76歳 要介護1 年金生活なので自己負担が増えるのが不安です。ひとり暮らしでヘルパーさんに頼っています。現在は幸せだと思っているので、この生活を壊されるのが怖いのです。
- 男性 77歳 要介護2 今私はパーキンソンを患い、要介護2の認定を受け週4回リハビリに通っています。現在歩行困難を始め、不自由な体を維持するのに必要なリハビリです。又、年収がほんの少し基準を超えたため2割負担になり、家内を中心に周りの人達に迷惑をかけ、経済的だけでなく色々な形で私を支えてくれている。現在ギリギリの状態です。今後これ以上の負担増になれば、身体的、経済的に耐えられません。まるで弱者切り捨ての政策には絶対反対です。(妻代筆)
- 要介護1 リハビリに行くようになって体の動きもよくなり、他にも色々な事もしていただいた(脳トレなど)。リハビリに行くと足が動きやすくなり、周りの人とも話ができています。家族の負担も減り、脳梗塞の再発予防にもなるし、これからも続けてほしいと思っていたのに、今回サービスを削り、負担の引き上げでは、なんの為の介護保険かと思ってしまいます。まさに「利用出来ない」制度です。保険料ばかりしっかり納められているのに・・・。
- 女性 84歳 要介護2 生活に余裕があるわけではないが、体が思うように動かずヘルパーさんに来て貰い助かっている。もし利用料金が上がれば回数を減らすしかない。そうすると買い物はどうすればいいのか。
- 男性 77歳 要介護3 今の負担でも生活が大変なのでこれ以上負担を上げないでほしい。リハビリの回数が減ってしまうともっと悪くなる。困る。

2. 「制度・サービスを拡充して欲しい」

- 女性 74歳 要介護2 私たち夫婦は、夫が片麻痺の要介護3で私は要介護2です。息子と3人暮らしですが、息子と同居しているという理由で訪問介護の生活援助は使えません。しかし、一日中ほとんど不在の息子に家事を頼むことは現実的に難しく、私が体調不良ながら比較的動ける日に何とか完璧ではないですが不定期に家事をしています。配食サービス(市施策)を利用したり、年金暮らしですが、これ以上の利用料の引き上げや、自費利用になるのであれば、使いたくても使えない。税金を払うだけで、お金のあゆりのある人だけしか使えない保険になるのであれば、意味をなさないと思っている。
- 女性 65歳 要介護2 ひとり暮らしで少額の年金暮らしの自分から生活援助を取り上げてしまう事は生死にかかわる問題、弱者に手を差し伸べる国であってほしい。不本意ながら障害を持ち、仕事も出来なくなり、この上介護サービスも使えなくなるのはどういうことなのか、寝たきりになってから介護サービスを使い始めても遅い。
- 男性 80歳 要支援2 自分も1人暮らしであるが、先日近所の1人暮らしの老人が亡くなっていた。(孤独死)生活援助のサービスが自己負担になれば、利用をやめたり、減らす必要が出てくる。そうすると、そうしたことが増えると思う。保険制度なのだからきちんと保障をしてほしい。
- 女性 87歳 要介護2 ヘルパーの入浴介助のサービスを受けているが、介護者である家族も同じ浴室を使用しているため掃除してもらえない。介護者が体調不良の時だけでもサービスを利用出来れば助かります。
- 男性 88歳 要支援2 自分の意見が言えない人もいるので介護保険のサービスをきちんと保障してほしい。保険料もきちんと支払っているのに、サービスを高くされたり、途中で制限するのは、最初の約束とちがうので騙されたような気持ちになります。
- 男性 91歳 要介護1 国会の中継をテレビでよく見えています。高齢化と騒がれていますがサービスの削減や利用料の引き上げの実施を容易に考えられては自宅で過ごすことも困難になってしまいます。老いた夫婦でも生活が成り立つように、制度の見直しを安心して自宅で暮らせるようにして下さい。
- 女性 8歳 要介護1 現状のままでの介護制度の維持は困難だと思いますが、「要介護1. 2デイサービスを市町村の実施する事業に移し、回数や時間を減らすことを可能にする。」という改定案は、改悪案であると思います。同じ介護系であるなら、受けられるデイサービスの回数や時間はどこに住んでいようとも、同じであってほしいです。どんな理由があっても地域格差を作ることは絶対に避けてほしいです。
- 男性 80歳 要介護2 介護2で80才を過ぎていますが、日常できていたことが日を重ねるごとに忘れる事が多くなり介護する方も。日々疲れています。介護度でサービスを切り替えるのには問題があると思います。

3.「経済的に大変です」

- 女性 83歳 要支援1 私は遺族年金で1人暮らしをしています。むずかしい法律的な事はわかりませんが、今日までどうにか「自分の事は自分で」と必死で生活してきましたが、加齢と共に思うようにならず介護保険の利用に頼らずには生活が出来なくなってきました。年金も12〜3年前からいただいてきましたが、初めていただいた頃の金額よりも徐々に少額になった現在、介護保険サービスを自己負担に切り替えるということは、老人はこれから先どうして生活すればよいのでしょうか？わがままのように感じられる人もおられると思いますが、だんだん思う様に動けなくなっていく自分をどうすればよいのでしょうか、不安がいっぱいです。
- 女性 86歳 要介護2 高齢化社会になりつつあることは、周囲の家を見ても実感がわくが、要介護者と言っても、若いときは元気に働いて税金を払い、健保を使わずに過ごしてきた。それが今、介護を受ける身になったわけです。年金も少なく、これ以上負担が増えることは困ります。「年寄りよ早く死ね」ということでしょうかね。
- 男性 82歳 要介護1 要介護2だったが、腰部圧迫骨折し入院、リハビリ病院入院中に更新調査を受けた。結果、要介護1になった。調査の際は、部屋で話を聞くだけで実際には動きを見てくれなかった。買い物してもらえないと、食材に困る。自己負担が多くなると利用をやめることになる。命を縮める事になる。お金のある人は全額負担でも良いが、お金のない人は今まで頑張って働いてきたのだから年300万円くらいまでは国でみてくれ。
- 男性 89歳 要介護2 89才と79才の老人世帯です。今は自分が要介護2で妻は非該当です。山間部に住んでいるため、バス等の公共の交通もないためハイヤーが主な移動手段です。派手な生活はしていませんが、今の生活に余裕があるわけではありません。サービス利用料が2割になったら、自分の身体状況が悪化したら、私たち夫婦は、生活が成り立たなくなるのではと不安でいっぱいです。利用料の引き上げはしないで下さい。公共の交通機関の利用が困難な者に対しての移動手段を考えてほしい。
- 女性 73歳 要介護2 5年程前に脳梗塞になり右半身麻痺で車いすの生活をしている。ベッドや車いす、手すりなどの道具はなくてはならないものです。夫婦2人暮らしで年金は減っていく一方、自己負担になればとても支払っていきません。子供達はそれぞれ子供の学費や生活費を稼ぐのに精一杯なので助けてほしいとは言えない。税金の使い方をよく考えて介護が必要な者をいじめるのはやめてください。
- 女性 96歳 要介護2 年金は介護サービス費を払うだけではない。負担が増えれば生活費を削るしかない。
- 女性 66歳 要介護1 年金生活で収入が少ないので。支払いがこれ以上増えると生活が困難になり大変困りますので値上げ反対します。
- 女性 90歳 要介護2 利用料金が上がってしまうと利用出来なくなる。年金から支払い、生活費も出しているので大変だ。利用出来なくなると外へ出ることもできなくなってしまう。
- 女性 72歳 要支援1 労働者は毎月、各種課税も納め、更に一定額の介護保険料も納め、女ひとりの収入では自身の老後も不安はぬぐいきれません。又、介護の立場になると、物価は上がり消費税アップの現実にある今日、年金に頼る生活では経済的負担が増すであろう。皆、老いてゆく身ならよりよい介護に何かよい社会保障を望む。
- 男性 87歳 要介護2 今の制度の切り替えには反対です。年金生活者は食べられなくなります。死を覚悟しなければなりません。今のままをお願いします。
- 女性 66歳 要介護2 利用料2割になると利用出来ない！利用しないと日々の生活が送れない。
- 男性 88歳 要介護1 金額ばかり上げてサービスが悪くなるようなら割りにあわない。
- 男性 83歳 要介護4 2割負担について、少しの所得の差で負担が倍になって困っている。元の制度に戻してほしい。
- 女性 81歳 要介護2 84才の夫に支えられ、通所リハビリの先生方のご指導を受け日々過ごしていますが、夫がいつ倒れるか心配で眠れぬ夜が続きます。年金額が少なく、支出も続きます。年金額が少なく支出もきびしく、これ以上の負担はできません。介護保険の改正は絶対反対します。

- 男性 84歳 要介護1 84才になった今日まで、私にとって高額な介護保険料を支払ってきたが、これも将来「要介護」状態になった際に援助サービスが受けられるものと思い安心していました。今般「要介護1」と認定され通所サービスを受けるに至った。その途端自己負担に切り替えると言われ、まるで詐欺にあったような思いをしている。国の施策を信じていたのに国は詐欺に近い行為にも、ウソをついても許されるのかと残念でならない。もう税金も保険料も払いたくない。
- 男性 84歳 要介護1 要介護1の私は生活援助サービスがなくなり、自己負担サービスとなりますと年金生活者である私はこれ以上の支払いは続けられません。介護サービスが受けられなくなると、これまで通りの身体機能の現状維持は考えられず、身体能力はますます低下していくだろう、すると家族の介護負担は今以上に重くなると考えられます。介護サービス改正に強く反対します。家族に障害者が出ると、以前は介護を家族が負担してやってきましたが、家族で介護を続けることはとても出来ず、家庭が破壊されるまでになり困ってありました。ところがこの介護サービスが改定されて介護保険のあつて無きがごとくなるうとしています。介護保険制度の「利用出来ない」制度に改定することに絶対反対です。
- 女性 69歳 要介護2 年金生活で夫婦2人暮らし、切り詰めた生活です。蓄えも先細り、まして、二人とも病気になりますとたくさんのお費がかかります。とても困難な状態です。お願いします。介護保険の改定実施しないでください。
- 女性 71歳 要支援1 私ら、在日朝鮮人には年金もあらへんし、なにもえ一事ない。自分の身は自分で守ってお金なくなったら首つるだけ。
- 女性 80歳 要介護2 年金から生活しないといけないうのにそこから介護費用が増えたり、「年寄り死ね」と言われてる気がする。夏も冬も光熱費が高い、8万くらいの年金では生活できない。
- 女性 89歳 要介護1 自費サービスが増えるのであれば家でテレビを見て過ごそうと思う。
- 女性 72歳 要介護2 自分の利用している介護保険のサービス利用分は何か年金だけでやりくりできています。利用料負担2割の対象拡大になったら娘達には迷惑をかけたくないので、節約して暮らそうと思うのでサービスを使わないと思います。
- 女性 81歳 要介護2 年金暮らしなので自費サービスが増えると困る。子供には迷惑をかけたくないので、自分の事は自分の生活費だけでまかないたい。
- 男性 77歳 介護保険料を払うだけでも大変なのにこれ以上負担を増やさないでほしい。
- 女性 88歳 要介護2 自分はすでに2割負担で、サービスを利用している妻は施設入居中(有料ホーム)で、自分の年金から援助している。これ以上の利用料負担になると支払いができない。早く死んだ方がいい。
- 女性 85歳 要介護1 今はまだ1割負担で介護サービスを利用しているが負担が増えたり、サービスにも制限があると困ります。年金は減り、保険料も増えて大変困ります。
- 女性 82歳 要介護1 年金は月5万に満たない金額です。すでに年金だけでは生活できず蓄えを切り崩して生活しています。ヘルパーにも掃除で利用しています。実費の金額の高さに驚いています、もし実費なら利用を考えなければならない。
- 女性 81歳 要支援2 真面目に介護保険料を納めているのにどうして利用しにくくなるのですか？年金生活で毎日切り詰めた生活です。これ以上我々の負担を増やさないで下さい。
- 女性 88歳 要支援1 夫と二人暮らし、夫の年金で暮らせると思っていた。自分は年金がない。年金は年々下がっていて子供は死んでしまった。こんなに長生きするとは思っていなかった。夫の面倒をみたいけど体がついていかないといけないう。夫を施設に入れると食べていくことが出来ない。
- 女性 87歳 年金支給額が少ない中で、今後政府は介護保険を1割で利用出来ているが、今後2割になると主人はたくさんサービスを使っているので使えなくなるし、生きていくのにも、大変な時代になっていくと思うと不安ばかりです。
- 女性 57歳 要介護2 介護保険料を納めているのに、利用には制限がますます大きくなるのは困る。年金が多い人からの利用料負担が上がるのは少し理解するが、軽減の制度が今より厳しくなっていくのは、低所得者にとって切なことだ。絶対保障してほしい。レンタル品はベッドや車いすは高額で購入は厳しい。又状態より現行も考えられる。誰もがレンタル出来る事が必要だ。

- 女性 83歳 要介護1 少しばかりの年金の中から、ヘルパー利用料を払っています。ヘルパーさんには買い物と掃除をお願いしています、これが自己負担になれば大変になります。とても不安です。
- 女性 73歳 要介護3 老人世帯で、しかも年金生活を送っており、極力他人の世話にならよう心がけているが、いずれ自立生活が不可能な時がくるのは目に見えている。政治は福祉を削る方向に進んでいるが、我々としては是非とも充実する方向に向かって希望を与えてほしい。けっして楽をしようと思っているのではなく必要に迫ったお願いである。
- 男性 67歳 要介護3 現時点で2割負担です。入院中の為、医療でリハビリを受けていますが自宅に戻れば同じだけのリハビリも高額になります。これ以上の負担増は自宅での生活を続けて行く事が出来ません。
- 男性 84歳 要介護1 私どもは夫婦は制度が発足した時から福祉の充実を願って協力してきました。元気だった時代を過ぎ、不幸にして倒れたり、病気になってしまいました。家の内外の移動などなど新しい困難に直面しています。ベッドや車いすにお金がかかるのは当たり前ではないでしょうか。
- 女性 73歳 要介護2 私たちは年金生活でやっています。これ以上の負担は着るものはなんとかするが食事はこれ以上は無理です。私は病院と医院と3件以上かかっています。これ以上の自己負担はやめてください。貧乏者を助けて下さい。
- 女性 89歳 要介護1 私は、デイサービスや、福祉用具で月7000円くらい支払っています。他に長期にわたる病気で、整形外科、眼科、皮膚科などで月2万近くかかります。わずかな年金で支払いはとてもきついです。せめて介護保険は1割負担の現状を維持してほしいです。週何回も利用している人はもっと深刻だと思います。
- 女性 82歳 要介護1 有料老人ホームに入っていたので持ち家を売ったら今年2割負担になってしまった。これから何年生きるのかわからず、年金だって減らされているに貯金だってなければ不安でしょうがないのにとんでもない話です。
- 女性 92歳 要介護2 年金が1ヶ月7万円弱なのに利用料が2倍になったら自宅でじっとしていることしか出来なくなるのが現実です。生活自体が苦しく、生きていくことが辛い日になると思う。
- 女性 88歳 要介護2 わずかな年金でやりくりしている年寄りをこれ以上くらしめんとしてください。
- 女性 93歳 要介護1 制度が決まってからでは遅い。お金のある人はよいけど。これ以上負担が増えると利用出来なくなる。これまで頑張ってきたのに踏んだり蹴ったりや。早く死ねと言われていたようだ。
- 女性 85歳 要介護1 今以上負担が増えれば退所するしかない。家で介護をする者がいなければ死ねと言う事か？貧乏人は死ねと言う事か？
- 女性 76歳 要支援2 主人と二人暮らしで二人の年金で生活しています。私は今でもいただく年金がだんだんと少なくなり、生活費の切り詰めをしています。後期高齢者は病気になり医療費の負担もあります。これ以上利用者負担が多くなると、どうやって生活すればいいのか年金だけの収入ではどうにもなりません。預金も子供の教育費であり出来なくてこれからの老後が心配です。
- 女性 91歳 要介護1 年金は減る一方で、介護保険料は毎年上がります。年金生活をしている者にとっては生きていくことに不安があります。元気でいることが出来るならかまいませんが、娘たちにお世話にならなくてははいけないし(お金)かと思うと長生きするのも考え物です。
- 女性 79歳 要介護2 保険料を毎月、年金から引かれています。老後の生活を保障するための介護保険です。これ以上、悪くしないでください。
- 女性 56歳 要介護2 年金収入でも経済的に自立出来るようこれ以上負担を増やさないようお願いします。
- 女性 86歳 要介護1 年金支給が下がって、保険料があがっている。何も知らされていないのに決定後の通知が来て、所得は変わらないのに払うものがどんどん増えている。これ以上負担が増えるのはどうかと思う。生活を切り詰めるのは限界がある。先の生活が続けられるはずの制度だったのでは、何でも「決まりですから」では支援になりません。

4.「介護の質の低下が心配される」

- 女性 89歳 要介護1 デイサービスで週2回機能訓練をして貰ったことで、転倒が減り、歩行が安定した。市町村の実施する事業に変わった場合、今までのデイサービスと同じように、指導員さんがいて訓練してもらえるのか不安。せっかく良くなったのにまた悪くなってしまいそう。今まで通り利用させてもらいたい。
- 女性 84歳 要介護1 11月の更新で要介護1の認定となったが要支援認定になりヘルパー利用が出来なくなることによって不安が強かった。総合支援事業への移行でヘルパーの利用が困難になれば家事の負担が増えることは明確である。

5.「自分の事は自分でしようと努力しています」

- 男性 66歳 要介護2 超高齢化社会の今、負担が増えることは仕方ないかもしれませんが、限られた収入の中、生活が厳しいのは確かです。介護サービスを受けている今、機能の回復を願いつつ努力しています。リハビリの回数、1回当たりの時間を増やしていただければ良いと思います。
- 女性 83歳 要介護2 夫婦二人暮らしです。夫は車いすで移動、私は転んで両手骨折したため夫の世話も出来なくなりました。2人でリハビリ頑張って、手伝ってもらわなくてもいいように努力しています。でも細かい物がつまめず、重い物が持てない私にはヘルパーさんの支援がなくては生活できません。年金暮らしで、金銭的にも厳しいので制度が変わったら本当に困ります。
- 女性 79歳 2014年1月に両膝置換手術を受け、現在いきいきクラスでリハビリに励んでいます。少しでも自分の事は自分で出来るような健康長寿でありたいと日々健康に気をつけていますが、サービス削減、負担額が上がると年金生活者にとっては大きな痛手になります。難聴もあり鬱になりそうな気持ちに拍車をかけられそうで不安です。安心して今の状態が続けられるよう切にお願いいたします。
- 女性 67歳 要介護1 要介護度が低くても介護を必要としている人はたくさんいます。限られた収入や預金の中で生きていかなければならず、その中で車いすが自分の足となっている人もいます。前向きにリハビリにも取り組んでいます。
- 女性 81歳 要介護1 年を重ねると今まで当然と思っていた身体能力が失われてくる(欠けてくる)。まわりに迷惑をかけないように何とか能力を保とうとして、介護制度の援助を受けている。現在進めようとしている政府の案は、介護に従事している人、受ける側にとっても改悪以外の何物でもない。弱者いじめで怒りを感じる。
- 女性 80歳 私たちも若い頃頑張って働き、高い税金を払ってきました。年老いて少しでも楽に老後を過ごせるように福祉の制度を削らないでほしい。
- 男性 68歳 要介護2 週1回訪問リハビリを受けている。リハビリ以外でも自主トレをしたり、外出して歩くことも麻痺を治していこうと努力している。サービスの自己負担や利用の制限をしては、今後改善することが出来ない。意欲の持てない制度では意味がないです。
- 女性 77歳 要介護1 自分のことは自分で出来るよう努力しています。毎日フツンの上げ下げし、自分で着る、家の食事、洗濯、掃除、また毎日歩いて健康に心がけています。

6. 「家族に迷惑をかけたくない」

- 男性 92歳 要介護1 娘たちに迷惑かけずひとり暮らしをしていきたいと考えているのに、ヘルパーを使えなくなるとか不安な事ばかり聞こえてくる。少ない年金から引かれるのばかり多くなっているのに、サービスも使えなくするなんて私にどうしろというのか。結局金か。
- 女性 84歳 要介護2 もう働けない生産性の状態で、介護保険サービスが使えなくなる、費用が払えなくなる現状は自分にとって相当苦しい状況になります。息子にも迷惑をかけたくないし、自分のことなら少々我慢でしょうかと思うが、それでまた状態が悪化し迷惑をかけてしまうとすれば、本当に辛いです。介護保険の利用においてこれ以上の負担増は勘弁して下さい。
- 女性 74歳 要介護3 要介護認定は毎年変わっていますので介護度が下げられた時に自己負担が大きくなると日常生活に大きな影響を及ぼすことになり、せっかく利用しているデイサービスが受けにくくなってしまいます。受けることが出来なくなると家族の負担が大きく、身体の心配も出てきて心労がたたり家族までダウンしてしまい共倒れの危険が出てきます。これ以上お金の負担はやめていただきたいです。みなさん毎日を必死に生きているのでよろしくお願いします。

7. 「介護職の処遇改善をお願いしたい」

- 男性 97歳 要介護5 デイサービスの職員さんにはとても良くして貰っており、感謝している。介護の仕事に未来があるように見合った待遇が得られるように国の責任でして欲しい。
- 女性 86歳 要介護2 ヘルパーさんの給料をあげてほしい。気の毒でならない。次から次へ辞めていく。
- 男性 87歳 要介護2 今度、私たち老人達のためにも、是非、介護従事者の処遇改善をお願いしたい。明るい日本にして下さい。

8. 国への意見・要望

- 男性 75歳 申請中 がん末期の診断を受けました。今度の事を考えて要介護申請しましたがおそらく自立と判断されると思います。急激な体力低下が考えられるため、介護用ベッド等が必要だと思います。その時になってから再申請しても遅いと思います。末期の診断が出された場合は全て要介護5の判定にしてもらいたいです。
- 男性 91歳 要介護3 ワシは91才までどうにか生きてきた。戦場へも行った。妻に先立たれ30年1人で暮らしている。死は近い、今は人と話すことが1番の楽しみ。寂しいと思うことが多すぎる。ワシのように寂しいと思っている人は多い。年寄りが楽しく生きられる国にしてくれ。それだけ。
- 男性 67歳 要介護1 週3回デイサービスに通っています。アルコール依存症でやっと克服し、デイサービスに通うのにも慣れてきたところで、通う場がなくなれば、またお酒を飲み始めるのではとても不安です。行き場を奪わないで欲しい。
- 女性 83歳 要介護2 毎回制度改正のたびに自己負担が増えるので将来の見通しがたたない、頑張っても病気には勝てないし、それが自分のせいだと責任を押しつけられても困る。だいたい介護予防は国の責任で、介護保険とは関係なくすすめて欲しい。
- 女性 49歳 要介護3 財源の確保のために、いろいろと考えて下さるのは仕方がないが、1人1人の状況も寄り添っていただける体制作りもみんなで考えていけたらいいのに。
- 女性 84歳 要介護3 政府はお金が破綻するとばかりニュースで報じられていますが、国会議員の定数が日本は多いし、歳費削減でもすれば、この問題はすぐに解決し、介護保険料は現行のまままで利用出来ますよ。国会議員さん達の考えは間違ってますよ。
- 女性 78歳 要介護2 介護保険は国民の税金によって運営されているものであるから、財源は国の責任によってまかなわれるものである。今更財源が足りないというのは国家詐欺である。現在、介護保険利用者は非常に介護保険によって助けられている。財源が足りないといって、一方的にサービス内容を変更されるということは、その人の人間の尊厳を奪うことになる。
- 女性 88歳 要介護1 小学校3年より軍事工場で国の為働いてきた。将来は安心して暮らせるよう、国が保障して欲しいと思う。
- 女性 94歳 要介護3 デイサービスとショートステイを使っています。ショートよりもデイサービスの方が利用料が高いというのは不思議なことです。政府も家庭で介護をとるのであれば、もう少し家庭での利用出来るサービスを増やして欲しいと思っています。簡単に介護と言いますが、サービスの利用無しでは出来ないことです。よりよい介護保険にすすめて下さい。
- 女性 81歳 要介護1 介護の職員の人は一生懸命私たちの事を考え、思い行動して下さい。でも人数が少ないため忙しくて大変そうに見えます。もう少し人数を増やして走り回らなくても働けるようにしてあげてほしいです。
- 女性 79歳 要介護2 私たちは戦争で苦しい中を生き抜いてきて今があることを忘れないで欲しい。
- 女性 95歳 要介護1 介護保険の利用を制限されたり、負担者が増える事は家族で支えていくということ…。とても無理である。また、家族と外の親族にまで不要や介護を任せようとしている。どんな小さな声でも私たちは上げていかなくてははいけない。
- 男性 85歳 要介護2 老老介護の家庭です。レッドパージの10年間は年金の対象から外され年金額は生活すれすれです。介護は国の保障で成り立つものです。安心できる介護を望んでいます。
- 女性 80歳 更新のため次の認定の結果が届くまでの心情が落ち着かずこの1ヵ月間苦悩しました。このドキドキ感もう本当に嫌です。必要なサービスを取り上げないでほしい。

- 男性 93歳 要介護2 今まさに老人にたいする養護が叫ばれている。改正が行われることに對して非常に憤りを感じます。我々は、長生きしてはいけないのですが、あの辛い時代を過ごした者たちはみなさん思いは同じだと思います。他の面を考えて、そうしたことを取りやめるよう切にお願いいたします。私も間もなく妻のいるところに行くようになりますので老後の楽しみをもう少し続けて下さい。怒るよりもお願いします。
- 女性 81歳 要介護3 40才以上の全ての人から保険料を徴収しておいて、いざ介護が必要になったときに対象外などということは、まったく不当なことです。軽度のうちに専門的に関わる事がいかに大切な経験的にも良くわかります。介護度が軽くなることは、喜ばしいことなのに、介護保険が使えなくなるから、軽くなるのを喜べないとはなんということでしょう。
- 女性 90歳 要介護2 今要介護2ですが、皆負担をかけないよう歯を食いしばって、一生懸命頑張っているのに、生活もいっぱい입니다。このままでは生活保護を受けなければと……。そんな人達がたくさん出ると国の負担ももっともっと多くなると思います。高齢化社会になってます。国民の心の声を聞く耳を持って下さい。政府は頭で数字だけで全て計画を立てるのではなく、国民の生活を直接見る、聞く、感じて下さい。皆、人は体を粉にして働いてきました。貴方たちはそんな国民の税金で生活できているんです。そんな貴方たちも切り詰めて生活することも大事です。
- 女性 82歳 要介護3 介護者、被介護者ともに老化が進み自宅介護は追いつかなくなります。ショートステイや特養ホームの拡大が望まれます。毎年介護関係予算から削られて、現在の制度もやっていけないようになるのではないかと。
- 女性 84歳 要支援2 安心して老後を過ごせますように、ますますより良い方向への改善に努めていただきたいです。老後に不安を感じながらの生活は心身共に負担が大きく大変です今一度ご検討をお願いします。
- 女性 90歳 要支援2 国民年金でやっとやりくりしている私たち老人のことを全然考えてくれない政府は、何を考えているのだろうと腹が立ちます。お年寄りと大事にするなどと言っておいて、介護保険を引き上げられては死ぬと言うことか。今まで通りにしていただくようお願いします。
- 女性 96歳 要介護1 介護保険を導入した頃の趣旨を守って下さい。寝たきりにならないための予防サービスを削らないでください。

<家族の声>

1.「仕事しながら介護しています」

- 女性 81歳 要介護1 認知症の母は週5日デイサービスを利用しています。出勤、退社の時間に合わせてお願いしています。事業所には大変感謝しております。親子二人暮らしです。兄妹の支援(協力)は日常的にはない状況です。介護1で市町村の事業に移るなどになれば、自分は仕事をやめなければなりません。経済的にも施設入所は困難です。現在は認知症上の進行はありますが、デイサービスに楽しく行くことができるので安心して利用しております。専門的知識のある介護員の方がケアしてくれるので、いつまでも長く続いてほしいと思っています。市町村事業に移す政策には反対です。高齢者に優しい介護保険制度になってほしいと思います。
- 女性 87歳 要介護2 母親が週5日デイサービスを利用しているおかげで、娘の自分は仕事を続けることができている。デイサービスの回数や時間が減らされてしまったら仕事をやめなければならなくなる。母親も寝てばかりの生活となり、すぐに歩けなくなってしまうと思う。自宅で介護することは難しくなり、施設入所を考えなければいけなくなる。悪循環だと思う。
- 女性 59歳 要介護2 現在要介護2の姑の嫁です。福祉用具、デイケア、ショートステイを利用しながら在宅介護を続けています。
今後利用料が増えると年金で賄っているのが、経済的に厳しくなってしまいます。デイケア利用時に仕事をしています。回数や時間を減らされると認知症があるので、一人での留守番は心配で困ります。

生活援助サービスがあるから現在仕事しても安心していけるので、負担が大きくなれば私たち庶民は困ります。今の制度を続けてほしいです。
- 女性 81歳 要介護1 要介護1で元気な認知症の人のサービスが減らされる状況は、それを支える家族の負担が増大で、介護のための離職を考えないといけません。介護離職を減らすためには要介護1,2を支えている家族のことを考えていかないと介護保険制度の前に日本経済が危ないのでは。
- 女性 96歳 要介護3 週5日デイサービスを利用しています。おかげさまで家族は安心して仕事に行くことができます。本人は要介護3で家にいるときはあまりしゃべることもなく、ほとんどベッドで横になっています。デイに行くとき他の利用者さんと少し関わりがあり、刺激を受けることができます。デイの方はもちろんですが、介護度の軽い利用者さんたちにも大変お世話になっています。利用者の自己負担が増えることにより、利用する方が少なくなってしまうと残念です。現在のサービス、負担を維持してほしいと思います。
- 女性 72歳 要介護2 仕事をしているので、介護をすることができない。日中独居のため、デイサービスを利用してもらうことで安心しています。デイの回数や時間が減らされたり、福祉用具が自己負担になれば、経済的にやっていけなくなるので、非常に生活が成り立たなくなり、困ります。
- 女性 要介護2 在宅で認知症と視覚障害がある94歳の母を看ています。自分も含め家族全員仕事に出ている為、デイサービスが頼りの毎日です。介護度の低い人がサービスを使えないようになると、自分は仕事を辞めざるを得ません。収入が減る事も困るし、介護にストレスを強く感じるのも、自分がもつかも自信がありません。介護2で特養の申し込みもはずれることになってそれも困っています。
- 女性 要介護2 要介護2の母がサービスを受けていますが、自己負担に変わると費用が大変に大きくなります。勤めを辞めて介護に専念することも考えなくてはなりません。今の生活が維持できなくなります。やめて欲しいです！！

2.「介護の負担が増えている」

- 女性 90歳 要介護1** 認知症がありデイサービスに週4日通っています。行く前は物盗られ妄想で大きな声で騒いで近所を徘徊していました。少しずつデイに行く日を増やして今は4日行くので、介護する方も少し気持ちが楽になり、優しい言葉もかけられるようになりました。今は本人もデイサービスに楽しく出かけて表情も明るく、散歩も出かけて帰ってこれるようになり安心しています。自分も糖尿病があり、ストレスで心臓も悪くなり、体調不良でしたが、今はデイの日はゆっくり休養して介護ができるようになりました。デイサービスの利用回数が制限されるのには反対です。
- 男性 65歳 要介護3** 要介護1の母90歳・6年間と、要介護3の半身不随車いす生活の夫65歳を8年間介護している64歳の主婦です(60歳定年後)。年間29回非常勤で働いています。いろいろな福祉支援を受けています。要介護1の母は週2、3回デイサービスと1週間前後のショートステイ、夫は月～土のデイサービス・デイケアと1週間前後のショートステイを利用しています。要介護者1人＋要介護者1人＝要介護者2ではありません。3でもなく3以上の介護者の負担がのしかかるのです。お金も一人でも大変なのに。精神的支えであるケアマネジャー、デイサービスとデイケアとショートステイ、医療や福祉用具事業所の担当スタッフの方々には精神面での支援を受け、何とか今の生活を維持しています。利用回数を減らされると手出しも多く、何を切り詰めればいいのか。介護者のイライラも増え精神的負担も多くなります。(年金は実質下がり医療負担も増)母は「俺は歳だからいつ死んでもいいが、お前ひとりに苦勞かけるなあ。旦那の介護もあるし、でも迎え来ないんだ」と、母は以前は攻撃性の認知症で、脳内出血で半身不随の私の夫に対し、「倒れた時に死ねばよかったのに。さっぱり役に立たない」と。今は医療的支援や福祉サービスを受け落ち着いてきて、デイサービスを心待ちにしています。改悪されたらまた夫への攻撃も再発するのではと心配です。(母と夫のバトル)夫は装具の脱着、着替えの手伝い、食事を部屋まで運ぶ、洗面介助、トイレの介助みまもり等、手がかかります。「お前には苦勞を掛ける。おれは死んだ方がいいのかもしれない」と、時々悲しいことを言います。介護法改悪で介護難民、介護殺人、介護自殺者を増やさないでください。まじめに働き、きちんと納税もしてきました。そんな私たちが…介護を受けたり、一生懸命介護しているのに、弱い者いじめや切り捨てはしないで！介護支援サービスの質を落とさなければならぬ苦渋の決断をさせないでください。支援サービスプランを立てるケアマネジャーも、このサービスを受ければもっと楽に過ごせるのにと考えてもカットしなければならぬつらさが多く出てくる。支援者は私たちの砦です。支援者をも苦しめないでください。
- 男性 75歳 要介護3** 認知症・要介護3でデイサービスを利用しています。一時も目を離せず、どこに行くか何をするかわからない状態で、気力、体力を試される日々です。介護保険が時代とともに今より良い方向に変わっていったらいいと願うばかりですが、反対に厳しい方向に向かっていくとすれば、耐えられない人が、介護者が増えていくと思われます。誰でも最後に行きつく介護、今より変わってよかったと思うようにしていただきたいと思います。
- 女性 84歳 要介護5** 私の母は65歳の時認知症になり、現在84歳です。これまで介護してきて思うのですが、どんな段階でも介護は精神的、肉体的に苦痛を伴うものです。少しでも介護される人、介護する人の負担を少なくできる介護制度でなければならないと思います。
- 女性 89歳 要介護2** 私の祖母は週3回デイサービスに行き、ウォーカーのレンタルをしています。介護保険が改定されてしまうと、今までのサービスが受けられなくなり、本人・家族の負担が大きくなってしまいます。介護保険改定に強く反対します！高齢者、それを支える人たちを守る制度の見直しをしてください！

- 女性 99歳 要介護1
93歳 要介護4
- 自宅介護を進める国の方針であるならば、生活援助、福祉用具などの自己負担は非常に大きな問題です。私たち介護をする者にとって、四六時中見守らなければならない人たちにとって、何の楽しみ、一時の安らぎさえなくなります。寝ている時でさえ安眠できず、物音がするたびに目が覚めてしまう毎日。せめて昼間生活援助していただいているとき、またデイサービスに行っている間くらい、ほっとする時間があってもよいのではありませんか？そのサービスでさえ自己負担するのでは少ない年金では到底無理な話です。年々老いていく母が今より状態がよくなる理由がないのに、介護度が下がっていく現状に私は納得がいきません。せめて現状維持であるべきです。私も72歳を過ぎ、老老介護でストレスで放り出したくなる時がありますが、子としての責任は果たしたいと思います。今、子が親を危める事件が相次いで起こっていますが、ある意味で分かるような気がします。私は99歳の義母、実家の母93歳の二人を二つの家を行ったり来たりしながら看ています。楽をしたいとは思っていませんが、ストレスの発散する機会がなく、優しくできなくなり、自分自身に嫌悪感を覚え、落ち込むときが多々あります。
- 女性 90歳 要介護2
- 今現在、介護サービスを利用させていただいて、家族の介護負担が大変助かっております。今後も介護サービスの扱いにいろいろな面で支えてもらえる政府の見直しを期待とともに安心して生活ができることを望んでいます。
- 女性 84歳 要介護2
- 本人の状態はよくなることはありません。これから年を取っていくとますます体も弱っていくので、ますます家族の負担が大きくなります。出来るだけ今のままデイサービスに行かせてもらいたいです。回数が減ったりするととても困ります。
- 女性 79歳 要介護2
- 老老介護の現状の中、週2回のデイサービスを利用して、お風呂等のサービスを受けているのでこれ以上減らされると介護負担が増えて困ります。
- 80代の両親がいます。老々世帯です。国民年金の二人ですが今後サービスを利用となれば生活自体厳しいものになると思います。今以上の負担増はサービス利用の制限につながると思います。住み慣れた我が家、地域で安心して暮らし続けられる為にもこれ以上の負担増はやめてほしいです。
- 女性 要介護5
- 私はここ30年余り、弟、父、そして現在母の介護を自宅でと思い過ごしてきましたが、限界と思い老健施設へお世話になりました。母の介護度も2から3、3から5へと重くなってきました。政府は自宅での介護を進めていますが、もちろんヘルパーさん、訪問さんをお願いしてきましたが、主に家族(ほとんど私だけ)の負担になってきてしまいます。仕事も辞め、肩にずっしりと介護ののってきました。介護1, 2の方の家族の将来もそうなりうることです。どうかサービスを削ることなく、負担を引き上げることは止めてください。そして介護に従事されている方たちの待遇を少しでも改善してください。本当に大変なお仕事だと思います。お願いします。
- 女性 85歳 要介護2
- 認知症の母を一人で介護している。デイサービスが受け入れてくれるので、適度な距離感を保ち介護できている。デイのない日は同じ言動を繰り返す。否定せずに対応することが大切と聞いたことがあるが、いらいらした態度をとってしまうこともある。サービスを受けられなくなると介護を続けていく自信がない。
- 急に入院(家族)したとき、遠方の葬式等に出席しなければならないとき、ショートステイ等で要介護者を介護してくれる施設がなく、困っている。生活援助も一定の時間は必要であると思うが減らされる一方で制約を受けていると感じます。
- 82歳 要介護1
- 長年介護保険を利用し、要介護認定を受けている夫の二人暮らしを続けてこられた。しかし、どんどんと介護保険ではできないことが増え、困っています。近隣に住む娘に、介護保険ではできない毎日の散歩のつきそいや、通院の付き添いをしてもらい負担をかけている。そのため、家事の援助をヘルパーさんをお願いしてきた。そのヘルパー利用が自己負担になると、高くてもう使えないと思うので、どうしていいかわからないです。
- 男性
- 主人の介護で多忙な毎日です。これ以上の負担となると、この先希望もない、絶望的な未来しかありません。
- 女性 93歳 要介護3
- 93歳になる母親を日常的に介護というか、見守っています。当然、外出の制限、むろん旅行や宿泊は無理です。訪問介護を利用しています。高齢者の安心は専門性のある人との接点が大切だと、最近つくづく思い知らされています。「一人で何とか…」の身勝手な行動が悔やまれます。ただ「看取り」ができるのがある意味幸福との思いです。制度の改定は絶対におかしいし、家族の願いに反するものです。問題は「知らない」「家族といっても自分のことで精いっぱい」などなどに加えて、昔々の「間引き」のような社会にあるように思う。

女性 88歳 要介護2 認知症のため、家ででの生活に支障が出てきて、ホームにお世話になっています。家族の仕事などの事情もあっての選択でしたが、正直助かっています。質の高い介護を受けるためには、介護従事者の確保と処遇改善は不可欠です。次々と人が変わったりされると不安になります。本当に経験してみて初めて分かる大変さがたくさんあると思います。介護の問題は最も身近で深刻なことです。

3. 「介護の質が心配」

女性 要介護5 今両親は要介護5で、ベッドの上で自らは動けず毎日を送っています。それでも要介護1,2の時などは、二人で懸命に生きていました。家族も応援はしましたが、今の介護制度のおかげでやってこれたのだと思います。これから団塊世代の方々が増加していくと聞きますが、人数では人々が生きていくための制度は消さないでほしいと願います。

女性 86歳 居宅介護4年目に入ります。訪問診療、介護、入浴、マッサージ等利用して大変助かっております。改正で負担が引き上げられると利用が困難になります。改定中止を強く希望します。

女性 85歳 要介護2 要介護2の母は息子(私の兄)と二人暮らしです。兄は仕事があるので母は日中1人です。幸い認知症ではありませんが、白内障で目も悪く、自分の身の回りのことがようやくできる程度です。
今、デイサービスに週3回行っています。デイサービスのおかげで気分転換ができ、楽しく過ごさせていただいています。体の動きもますます保たれています。今後要介護1,2のデイサービスが減ってしまうと、家の中に閉じこもる日が増えて、体力の衰えや認知症になってしまうのでは？と不安になります。
デイサービスは母の唯一の楽しみ、生きがいになっています。どうかこの生きがいを奪わないでください。よろしくお願いいたします。
あと、職員さんも普通のおじさん、おばさんではどこまで手伝ってもらったらいいとか、体の痛い時に手伝ってもらうのは不安です。ぜひ「プロの方」に手伝ってほしいと言っていました。

女性 77歳 要介護1 24時間、365日対応できる場所(介護している方が)相談できるところがほしい。

男性 91歳 要支援1 福祉用具について
妻と二人暮らし、二人とも要支援、妻は両膝関節を手術しており、長時間立っていられないし、長距離の移動も難しい。その為夫が買い物、掃除機がけを行ってきた。しかし現在、夫の方も変形膝関節症の悪化と加齢に伴い、歩行困難になってきた。先日夫が歩行器を使うようになり、買い物、散歩を再開できるようになった。一時歩けないことが不安になり、周囲への訴えも多く、とりとめのない様子があった。施設入所の声も上がっていたが、歩行器を取り入れてからすっかり落ち着いている。今後は自費になり高額な負担になるのでしょうか。

女性 91歳 私は91歳ですが、女房(91歳)が認知で足腰が悪く、夜半に腰が痛い、背中が痛いとおきて、貼紙で貼ったり、電器でもんだりしています。家の中を女房が歩くのに、つかい棒や車いすなど、介護施設の利用で助かっています。利用料などいまでも大変なのに変えないよう願います。

女性 85歳 要支援2 デイサービスに週2回通っている独居老人の母がいます。何とかひとりで出来ることを続けていられるのも、介護サービスを受けられるからです。助けられて今を維持できているので、援助を減らしたり、老人に負担を強いることは止めてください。

女性 母)歳(義母)要 いま私は99歳の義母と93歳の実母を看ています。介護保険は義母が要介護1、実母が要介護3、介護保険更新までは介護4でした。それが3になると、今までより支援してもらえることが少なくなり、動きが取れなくなります。90歳を過ぎて今までより良くなることは考えられません。せめて現状維持。一人でいることは実母はとても困難です。ヘルパーさんやリハビリの先生が要る時に義母を風呂に入れたり、身の回りの世話、食事の支度。義母は嫁が看るのは当たり前と不満だと思いますが、あとは主人に頼っています。でも限界があります。主人もストレスがたまり、体の具合も悪くなっています。
要介護1、2、生活援助サービス、福祉用具利用サービスの自己負担は年金生活である人々にとっては大きな痛手になります。国では自宅介護を進めているのであれば、介護をする人にとってはとても難しいことだと思います。

- 女性 73歳** 介護度が初期段階から専門性の高い生活援助サービスこそ大切である。ただお掃除、買い物だけで済むものではありません。利用者さんは人間であり、商品ではありません。利用者さんの気力、何とかして衰えないように日々頑張っている。デイサービスに行って交流することの大切さをなぜわかってもらえないのか。精神的不安とストレスで悪化してしまいます。介護難民が増えて、在宅利用者さんと家族に負担を押し付けなど、ぜったいに反対です。国民を守るのが国でしょう。弱い者切り捨ては絶対に反対。
- 女性 86歳 要支援2** 姉が現在ヘルパーさんに入っていて、掃除のことを助けていただいている。家の者としてしっかりと入ってこられるので安心していられる。姉が元気で生活できるように予防介護的に軽い方にも手厚く補助してほしい。
- 女性 90歳 要介護1** 誰でもが老いを迎え、手助けなしには生活できなくなってくる老化。少しの援助で衰えをカバーし、自分で生活する能力を長く保つ…それが一番の社会保障だと思います。歩きにくくなって杖を与えられ、歩けたのに杖を取り上げられたら、精神、身体すべてが衰え、結局は医療に頼るようになると思います。軽いうちのケアこそ重症化を防ぐ最善の策だと思います。生活レベルの改定には反対です。
- 女性 93歳 要介護2** 要介護2の女性93歳の家族です。自宅のトイレまで這っていくことができ、周辺症状で迷惑がかかる認知症はないので、屋外やデイサービスでは車いすでしか移動ができませんが、介護度は上がりません。同居の家族が皆就労しており、日中が留守なので、デイのない日は昼食を準備し、食べるように促すヘルパーが必要です。時間や曜日の感覚がないので、本人だけでは食事を置いていても食べずに夕方になってしまいます。一度にたくさん食べられないし、貧血気味なので三食きちんと食べられるように、現行の制度を維持してください。今以上の金銭的な負担はできません。
- 両親** 現在高齢の両親を介護しています。政府は介護離職なく、また高齢者を含めた国民が活躍できる社会の実現を掲げていますが、逆流しているように思えます。高齢の方は日中一人で過ごすことが多く、要介護1、2の方のデイサービスなどが現在より減っていくと動くことが少なくなり、寝たきり状態を早く招くなど、健康に過ごすことができにくくなると、我が家の現実をみて思います。高齢の方は自分から今以上に動いたり、外部との関わりを待つことができにくい状態です。家族が安心して働けなくなり、経済への不安も大きくなると思います。あわせて医療費を上げることで病気への不安も増えます。このような改定はやめていただきたいです。
- 男性 87歳 要介護2** 介護を家族でおこなうにあたり、外部からの援助は重要です。訪問看護や訪問ヘルパーのサポートがあればこそできるものだと思います。現行の介護保険の内容の変更は困ります。
- 男性 86歳 要支援1** 要介護状態となれば在宅生活を維持するのも大変となる。生活援助サービスが自己負担となり、夫の介護もあり(夫と二人暮らし)、家も高いところにあるため、日々の生活には支障をきたしている。足も痛く曲げにくくて、日々の洗濯干し等、家事にも大変な状態となっている。このような方に自己負担は生活の中が厳しくなる。経済状況の裕福な人にはもう少し利用料を上げることは賛成ですが…。
- 女性 85歳 要介護5** 要介護5、88歳(女性)の母ですが、緊急入院したその病院で亡くなると覚悟していましたが、奇跡的に持ち直し、現在はまた元の施設でお世話になっております。ずっと介護施設の現場を目の当たりにしていますが、いつも介護職員が人出不足状態でぎりぎり回っているようです。一時も疎かにできない現場の業務の上に、膨大な日誌の記載やケアプランの作成等のデスクワークがあるようで、本当に大変だと感じています。年金カット法案が審議されている昨今、私は来年から介護保険第一号被保険者になりますが、介護保険料に地域格差があり、そのサービスや認定にも格差が生じているのは非常に問題があると思います。
- 女性 91歳 要介護3** 連絡帳や口頭で本人の体調を知らせてもらえるので助かってます。現在、私の両親は二人とも要支援です。母は週一回買い物支援、父は週2回リハビリに行っています。リハビリをする事で身体を動かして、転倒などの予防をしています。もし、リハビリに行けなくなってしまうと身体が動かなくなってしまう、弱ってしまうのではないかと非常に心配しています。この制度を利用することで今の自分たちの生活が成り立っている。これ以上の負担を増やしたりサービスを切り捨てたりしないほしい。

女性 64歳 要介護2 パーキンソン疾患の夫(要介護2)を介護している妻より。現在、週3回のデイサービスと福祉用具(ベッド)を利用しています。症状が進行しており、突然動かなくなったり、倒れたり家では目が離せない状態です。家の用事や私の用事は夫がデイサービスに行っている間にまとめて済ませていて、その時間が唯一自分の気分転換ができる時間でもあります。福祉用具のベッドも、突然動けなくなった時は、起こしたりする時、一人では大変でとても助かっています。これらのことが利用しづらくなったり、自己負担になったりすると、単純に利用回数を減らすか我慢するしかなく、それでは、介護を続けていける自信がないです。デイサービスでの入浴や排せつ・食事の介助も、資格を持った方が対応してくれているからこそ安心ですが、市町村が考えている事業がもし専門性の無いボランティアの方が中心となるなら、受け入れる側も預ける側も不安が大きくなると思います。サービスを受けていることで、何とか共倒れにならずに過ごせています。現状は維持できることを望みます。

4.「経済的な負担が増えると大変です」

男性 87歳 要介護2 両親は、サービスは全く使わずに生活していましたが、父の転倒がふえ、起き上がり、立ち上がりも危なくなってきたので、「15年も介護保険料を払い続けてきたのだから、少しサービスを使いましょう」と何とか説得して、ようやくベッドをレンタル、玄関に手すりをレンタルしましたが、利用料が高くなるかもしれないという話をしただけで、「もう返しまう」と言い出しました。これでは、これから必要な車いすも、利用しないかもしれません。必要最小限しか使っていない両親なのですが、これさえも使えなくなるように追い込むのは「生きていてもしようがない」と言わせていることと同じでなさけなくなります。

女性 要介護2 親戚が2016年6月に特養入所しています。経済的には苦しい生活をしています。昨年骨折をして入院。要介護4が認定され、そこから老健→入所になったのですが、その時は、要介護2になっていました。とりあえず、入所になったのですが、今の介護度では退所になるかもしれないとのことで、今まで住んでいた処の家賃も同時に支払っています。ただでさえ、厳しい状況なのに、二重払いには正直きついと思います。もし、以前の住んでいたところを解約して、また在宅に戻るとなると、いったいどのように国は保障してくれるのでしょうか？

女性 80歳 要介護2 今の社会では一般世帯の収入が低すぎて夫婦共働きでないと生活しにくくなっています。そこへ親の介護の負担となると金銭的にも時間的にも厳しいものがあります。そこで、施設の利用をしているのですが、介護保険の改悪となると利用が難しくなります。そもそも消費税を引き上げて、それを社会保障に充当するという甘い考え方があるからこういうことになるのです。消費税はなくて、社会保障税という直接税にし、他のことに使われない方法をとるべきです。今のままでは年寄り死ねというみたいです。

女性 44歳 要介護2 2年前、母がすい臓がんとなり、介護困難なためショートステイ利用し、グループホームへ入所した。金銭的問題で特養から老健入所となり、今年2月無くなりました。今後サービスが自己負担になると、私の家族のようにがんの治療でお金がかかるのに、介護する人がいないため、デイサービスに行かせたいのに金額自己負担となったら行かせることができなくなります。介護サービスが必要なのに、お金がなくて受けられない。どうやって生きていけばいいのでしょうか。

女性 要介護2 独居のためデイとヘルパーさんに来てもらいながらの生活をしています。年金は国民年金で1か月7万円弱、ライフラインにかかるお金と介護保険にかかる費用の支払いにアップアップしています。2割負担になったら払いきれずに結局は利用中止をせざるを得ません。「女の人に元気に働いてもらいたい」という総理の言葉に背いて家に入らなきゃならないという現実には納得いきません。

女性 97歳 要介護2 訪問看護やヘルパーを利用しています。その他にもいくつかの病気があって、いくつもの病院に通院しています。いずれも1割負担なので少額の年金でも何とか利用できています。私の母より年金が少額の方が多数いると聞きます。負担割合が増えれば安心して利用できなくなります。負担割合を増やすことに反対です。

79歳 要介護1 年々少なくなる年金で生活をやりくりしながら週3回デイサービスを利用させていただいています。家にずっといても介護度が上がるだけで寝たきりになっていたと思います。介護する私も暗い毎日とストレスで共倒れになっていたと思います。これ以上生活弱者に負担を強いることは止めていただきたいと思います。

- 男性 97歳 人は必ず老年になり介護が必要になります。人生の最終気に経済力がないために我慢をして暮らすことになります。日本が世界に先駆けて老人の国になるとき、老人が安心して暮らしていることがメディアを通して世界へ発信できればよいと考えます。自己負担が少なくて済みますようお願いしています。
- 女性 93歳 要介護2 (ショートステイの利用で)私も心配なくパートとして働いておりますが、ただ金銭面での不安は大きくあります。姑、私は国民年金で、利用料の引き上げがとても重くのしかかります。何卒国民年金の私どものことをお考えくださるようお願いいたします。
- 女性 75歳 要介護3 介護保険制度は介護を家族だけでなく社会全体で支えるという目的だったと思うのですが、年がたつにして改悪されています。この春からの要支援外だけでなく、要介護まで自己負担サービスに切り替えることは、ますます制度を利用できないことにつながります。高い保険料、利用抑制の負担増。認定されて利用できるようになってよかったと思います。利用料金も年金から何とか支払えると思いますが、それが不可能の人が増えていると聞きます。社会保障の充実は次世代の問題でもあります。
- 男性 82歳 要介護2 (主人より)年金から高額な介護保険料を天引きされた上に、自己負担を引き上げることには絶対反対です。
私たちの年代は16歳ころから就職し、与えられた仕事がつどんなにつらい仕事でも頑張って素直にやってきました。それが良いか悪いかはわかりません。でも私たちの土台があったから今日があります。年を取ったら明るい第二の人生があると希望を持って信じて生きてきました。しかし今の現状はどうでしょう。政治は弱い者を真綿で締め付けるように感じてなりません。
例、一つには入院していけない病人を3か月たつと転院させることは老老介護の人にとっては大変な負担です、等いろいろあります。
議員の人はどうでしょう。議会の時に寝ている人を時々テレビで見受けます。財政が困難であれば先ず議員の数を減らす等、身を切るところを見せてください。私たちはぎりぎりの生活をしているのに、この上自己負担が増えることは、私たちに生きていなくてもよいということのように受け取れます。あれでもいつかは歳をとるのです。大反対です。
- 男性 88歳 要介護1 介護保険制度によって介護を受けている私たち家族にとっては不十分ながらも支援されていることが多く、安心して暮らしています。我が家では夫は要介護1と軽い方ですが、車椅子とベッドの枠を一割で利用していますが、これが全額自己負担になると困ります。若い人たちからも高い保険料を取って始めたこの保険制度、「介護に使う費用は無駄だ」という国民無視の冷たい政治に怒っています。
- 男性 66歳 要介護3 福祉用具の利用を自己負担サービスに切り替えるのではなく、負担割合を増やす(例えば3割負担とか)方向にしてほしい。
- 女性 要介護5 いまでも大変な負担となっている利用料をこれ以上上げられてはどうしたら良いかわかりません。そうかといって在宅で家族でみるのも体力的に限界です。我が家は要介護5で尿カテーテルをつけて家でお風呂にも入れることが困難ですし、排便も感覚がないので、本当に手間がかかる状態ですので、デイアでお世話になるしかありません。金銭的にももうこれ以上は無理です。健康なときには所得税、社会保険料、厚生年金料で年間約480万円も払っていましたが、倒れてからは本当に大変な生活になっています。国がもう少し弱い立場の者にも光を当ててくださってもよいのではないですか。
- 要介護2 要介護2の親がいます。ヘルパーを嫌がるため、デイ利用を多くして生活していますが、今以上の自己負担増額となると年金だけでは生活していけなくなり、生活自体が破たんしてしまいます。単に切り捨てていくのではなく、それで本当に生活していけるのか、健康を保てるのか等、よく考えたうえで制度を見直してほしいと思います。
- 男性 83歳 要介護2 現在要介護度2の祖父を在宅で介護していますが、自己負担に切り替えられるととても経済的に厳しいです。
- 女性 要介護1 妻の介護をしている。わずかな国民年金で月2万円の介護サービス費用を支払うのはぎりぎりのところ。(通所リハビリ週3回、歩行器、手すりレンタル)
これで歩行器が自費になったらはっきり言ってやってられん！！介護サービスを利用して、何とか外出することもできている。高い費用だが、本人や家族のためでもあると思っているが、利用料が上がったら生活できない。あんたらがちゃんとしてくれなあかんやないかー！！

- 女性 86歳 要介護2 今私がパートに出ているので、母や週5日デイにいます。利用料は15000円くらいです。2割負担になるととても支払えません。
- 男性 85歳 要介護4 ショートステイ、デイサービスでお世話になっています。要介護4のため介護は大変ですが、ケアマネジャーに相談して、介護サービスなどを受けています。毎月の費用負担は大きいです。これ以上引き上げることのないようお願いします。
- 男性 要介護5 自己負担のアップは困ります！！現在父の入所施設を探していますが、年金だけでは入れないところもたくさんあり、困っています。現状でも負担しないといけないう額が足りなくて大変なのに、利用料アップは本当に勘弁してください。
- 女性 94歳 要介護2 年金での利用にも悪い結果が生まれます。これ以上家族の負担が大きくなると、個人的に自分が介護を受けるときに困る。
- 男性 72歳 要介護3 レビー小体型認知症の夫を介護しています。デイサービス週3回、訪問看護週2回、福祉用具レンタル。
デイサービスへ送り出すのにも苦慮しています。訪問看護師をととても頼りにしています。これからショートステイも利用していこうと思いますが、利用料が2割になりました。今はまだやりくりしていますが、これがずっと続き、介護サービスの利用が増えるとなると、利用料負担も増えます。どこまでできるのかとても不安になります。
- 男性 95歳 要介護2 節約を重ねた蓄えの中で、自分の介護費用をねん出し、息子に負担をかけまいとしている義父にとって、今以上の負担拡大は困難です。
- 女性 90歳 要介護2 月1回の病院への通院がだんだん困難になってきており、看護師さんから訪問診療を考えてみたらと提案を受けております。今後ますます介護サービスや福祉用具の利用を必要とすることが増えてくると思います。家族全員年金生活の中、自己負担が増加することは生活に支障が出てきかねません。また利用の回数や時間の減少は、認知症が進んできている母も介護をしている家族にとっても、不安以外のなにものでもありません。
- 女性 要介護2 今は老老介護が大半です。少ない年金をやりくりして何とか生きています。弱者への思いやりを何よりも大切にする政治をお願いしたい。
- 男性 87歳 要介護2 認知症の主人にとりましては、デイサービスが大変良い場所であったと感謝しております。本人も毎日喜んで通所しておりますので、安心しております。職員が親身になって本人や家族を支えてくれていると日々感謝しています。ただ昨年8月1日より費用が倍額となりましたことは、家計にひびきます。
- 女性 今、母が老健施設でお世話になっています。自分も年を取り、介護サービスを利用したいと思った時負担が2割に引き上げられたり、いろんな面で利用料の負担が大きくなると利用できなくなるのではないかと不安です。

5. 「福祉用具の利用機会を減らさないで」

- 女性 90歳 要介護2 夜間はレンタルベッド、移動バーに助けられ、ポータブルトイレに排泄しています。本人はできる限り自宅での生活を望んでいます。レンタルベッドの利用を全額自己負担に切り替えられると大変です。布団からではポータブルトイレの使用ができなくなり、本人の望む自宅生活継続が難しくなります。何とかサービスを削り、負担を引き上げる改定をやめてください。
- 女性 97歳 要介護1 私の祖母は週2回デイサービスに行っていましたが、先日自宅で転倒・骨折をしました。これから福祉用具の利用が必要となる状況で、制度改悪されてしまうと困ります。超高齢社会で制度の内容がよくなるのが当たり前ではないですか？
- 女性 93歳 要介護2 12年前母が脳梗塞になり、それ以来仕事を辞めて実家で介護をしています。書記は介護4でしたが、今は介護2になりベッド、車椅子、歩行補助車等をレンタルして、自宅で生活しています。
介護用品が自己負担となれば、金銭的負担は大きく利用を減らすと、当然今の生活が維持できません。精神的、金銭的な負担を抱えての在宅介護の苦しみをこれ以上大きくしないでください。
- 女性 90歳 要介護2 福祉用具があるからこそ、身の回りのことが自立できるのに、自己負担サービスになると支払えない。レンタルだから状態に合わせて期首の変更もできるし、定期的なメンテナンスも受けることができ、安全にしようができるので、保険でしっかり対応してほしい。
また、育児と介護と両立しなくてはいけない中、共働きでも生活はめいいっぱい。なかなか所得が増えないそんな中、利用料を上げられると支払えなくなる。(本人は年金収入のみで低所得なので…)

6. まだ介護保険を使っていない人の声

- 男性 65歳 国は生活援助サービスの予防的価値を見直すべき！！国の責任で保証してきた老後の生活保障を放棄し、個人や市町村に押しつける事に反対します。負担に耐えられず我慢した結果、多くの重度要介護者を作り出す元凶となる事が容易に予測できる。将来は圧縮どころか、介護・医療の費用増加になる。
- 女性 78歳 介護保険はまだ申請していない。収入が年金だけになった今、介護保険料の負担だけでも大変なので、閉め出すようなやり方はやめてほしい。とても腹立たしい。

7. 国への意見・要望

- 女性 102歳 要介護2 超高齢化で介護需要が増え続けていますが、私たちも仕事も他人より早く離職に追い込まれました。母は102歳に来年なりますし、家内も体調悪く、あたしは相方のサポートを避けられそうもない状況です！政府は「介護離職ゼロ」を掲げ、2020年代初頭までに50万人分の施設・在宅サービス整備を目途にしていますが、かさむ費用や用地、職員の確保難から実現は不透明である。そのような状況の中で万が一来年の国会でサービスを削り、負担を引き上げる法案が決められたら、介護世帯にしわ寄せするばかりで、介護の重度化や生活の質低下、家族の介護離職など悪化させるので、改定の中止を私たちは切に願っています。

- 女性 93歳 要介護5 母は93歳で脳梗塞を繰り返し、入退院(急性期病院)とサ高住とリハビリ病院とを4回も行ったり来たり、たらいまわしにされ、療養型病院にやっと落ち着きました。その間の家族、本人の心細さは書ききれません。いざとなった時、まったく当てにできない今の医療・介護制度に怒り心頭です。区分変更をかけても2か月も決定が遅れて、その間は「うちは暫定はダメです」と言われました。介護している妹家族は仕事を休みながら何とか対応しました。「何が介護離職ゼロやねん！」
- 女性 要支援2 要介護1、2の方々の生活援助サービスを取り上げるということは、普通の日常生活を取り上げることに繋がると思っています。介護を受ける人の制度を見直す前にもっと改善することがたくさんあると思います。
みんな介護なんて受けたいと思っていない！体が不自由になり仕方なく介護を受けているのです。そのことをしっかり考えて制度を決めてほしいと思います。
- 男性 87歳 要介護3 今自分たちが要られるのは、現在のご高齢者の方々が頑張ってくださったからだと私自身87歳の父をみて毎日思います。これからは恩返しのつもりで政府も制度改定を見直してほしいと思います。自分自身が高齢になった時のことを少しでも一人一人が考えてほしいです。決して高齢者の方々は贅沢を望んではいません。私の意見が少しでもわかってもらえれば幸いです。
- 女性 これ以上の制度見直しは反対です。せめて現在のままとしてください。高齢者だけでなく若者、子どもたちにまで負担が及びます。
- 女性 介護保険料の値上げと利用料負担で、高齢者はサービスを受けたくても回数を減らしたり、サービスの質を減らしたりしてきました。この上さらに今回の改定案が実施されると寝たきりの高齢者が増えてくるでしょう。そうなればますます医療や介護にお金がかかることは明らかです。
- 女性 83歳 要介護2 今年父が他界し、母が一人で生活をしています。訪問介護、デイサービスを利用しないと不安でなりません！私は県外のため毎週の規制は金銭的に負担ですが、少し落ち着いてきたところ、制度を見直しされると非常に困ります。よろしく願いいたします。
ショートステイの利用回数を増やしてほしい(上限回数)。認定までの時間が長い。費用の負担を下げてください。
- 女性 88歳 要介護2 本当に介護が必要になっているのは支援～介護1,2の方だと思います。特養や長期的に入ることができる施設は、どんどん重度の方しか受け入れない体制になり、在宅で過ごす利用者が増加する中で、サービスが利用できなくなるとどうなってしまうのでしょうか。誰が日常の介護をすればよいのでしょうか。利用料もこれから年金が減る一方なのに、利用料が2倍になればどうやって生活すればよいのでしょうか。
- 女性 要介護5 母が現在要介護5、日常生活はすべて手助けが必要で、ストレスを抱えています、週3日のデイサービスを利用させていただいているおかげで、体調を維持しています。私たち夫婦もいつ介護保険を利用しなければならなくなるのか不安で、改定の方に向かっているとても憤りを感じます。戦後の復興の礎となった現高齢者の介護保険制度改定は絶対に阻止してください。
- 男性 利用料金負担2割の対象65歳～74歳の利用が引き上げられることによって、父の介護施設の利用が困難になってくるので、そこはNO！！と言いたい。その結果、家にいる時間が増え家族内での見守り(介護)の負担が増える。介護の込み入ったところまで対応できない。この法案に対し賛成できない。

女性 要介護2 今ぐるっと自分の周りを見渡してみても、高齢やそれに伴う病気による介護で大変苦労している人がたくさんいます。うちでも母が介護のサービスを受けているので、この介護の制度はありがたい制度だと思います。ですからこの毎日の切実な生活にかかる制度を、コロコロコロコロ変えて、つつき壊すことのないように、介護保険料を払っている一人としても、みんなが年を取っても安心して生活できるようにしておいてほしいと強く思います。このままいけば、私の世代はまともに利用できないと思います。高齢者も「1億総活躍…」の一人に含まれているのではないですか？

通所介護の時間を減らされると、介護者としては困る。将来的に医療費、教育費を無料にするべきです。

認知症の親を介護しながら、ヘルパーさんにもお世話になっています。家族だけではなかなか世話しきれないところを手伝っていただき、非常にありがたく思っています。ただ、利用できる時間が少なくあっという間に過ぎてしまうように思います。認知症の人を相手にする介護には時間をかけてゆっくりとかかわることが大事だと言われているのに、どうしてこうなってしまったのでしょうか。もう少し時間にゆとりがあれば良いのに…。認知症にやさしい町づくりというものを、国全体でどうすれば出来るのか考えてほしいです。例えば、幼少のころから高齢者とかかわる環境づくりを義務付ける等、人と人が助け合うことが当たり前の社会になるような国づくりをしてほしい。

女性 85歳 要介護3 今、利用している母親は年齢や介護度はクリアされているが自分たちが利用する時に変更されていれば生活面で費用など負担が増えると困るので変更はしないでほしい。

女性 92歳 要介護3 介護保険の改定は中止すべきです。何のための介護保険でしょうか。これでは安心して歳をとることができません。貧乏人は早く死ねと言われているようなものです。高齢の母を抱え介護サービスの現場のスタッフの方々に支えていただいているから何とか日々を過ごしていられるのです。改定によって我が家も含め、たくさん的高齢者とその家族の方々が困難な状況に陥ることでしょう。現場の方々の苦労も増えるばかりです。これではだれも幸せになれません。介護保険制度はせめて現状維持してください。

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

ヘルパーさんやデイサービスのあかげで一人
生活できている。

サービスを減らしたら生活して
いけなくなる。

70才男性 要介護1



自分も母も「要介護1」の状態。

ヘルパーの生活援助で、掃除・買い物・調理を
受け、二人暮らしの生活をなんとか送っている。

今の料金だから利用^も続けられるが、自己負担と
なれば、年金暮らしの生活に重くのしかかり、

利用を制限しなければならない。

利用料を上げないで欲しい。

61才男性 要介護1



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

生活援助が、状態を悪化させない（介護度を重度化させない）ポイントだと思います。

生活援助を自費にする、という事で、利用しない高齢者は増え、身体状態も低下し、介護保険費だけでなく、医療保険費にも影響すると思います。

利用したとしても、経済的に限界がある場合...その後、医療費増大があると思います。

豊かな人が長寿となり、弱者は短命...自然淘汰の目標にしているのか？

73才女性 要介護1



私は夫も亡くなり、87歳でひとり暮らしをしています。
短時間のサービスで週2回リハビリ、デイサービスを週1回行きたい人と楽しいひとときを過ごしています。ヘルパーさんには買物や掃除をしてもらいながら生活しています。
年金の中で介護保険料の利用料や生活費をやりくりしているが、これ以上自己負担が増えたり、デイサービスの時間を減らされたり、これからは介護保険料をとり、ヘルパーさんの支援を増やす可能性が、あるかは不安でいっぱい입니다。

どうかサービスを削ったり、負担を引き上げたりは阻止して下さい。

87才女性 要介護1



★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

デイケアでお世話になってます。高齢の為、外での散歩や運動はやや困難になってます。家の中はせまいので動きも限られてます。馬川にたのしみで馬川にたのみに援助を受け、入浴やリハビリに取っ組んでいましてこの援助が、必要最限度と思います。これが減るとは、能力の減少になります。何か良くなるべくともこれ以上、悪くならないように切実に願っております。

92才女性 要介護1



最近体調が悪く要支援から要介護に変わりました。
家ではなかなか体操したり歩くのがおっくうなので、デイサービスの日は練習しようと思います。
来月になったらもっと歩けるようになるかと不安です。
今の日を通えるようにしたい。

83才男性 要介護1



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

デイサービスで体操や友人と会話や外出することで、全身を動かして、現状の生活が送れている。今は青春!!と思えるほど充実しているので、この生活がいつまで続けられるのか不安に感じている。
職員の対応もとても満足しており、怒る利用者や仲の悪い利用者などへの対応にいつも偉いなーと関心している。このような職員がいることで、デイサービスの雰囲気もいつも明るく、嫌な思いをせず過ごせていると思うので、このような職員さんをもっと大切にしてほしい。市町村の実施する事業により、今のようないきいきに行けなくなる事は考えられない。

89才女性 要支援1



週3回通所しています

天がなくて一人暮らしになりました

弟の息子が様子を見に来てくれるのもありますが

息子がいていいとき 特に通所から帰ったあとは、具合がわるいとき何もできません。

ヘルパーさんがきて食事等いろいろ手伝ってくれていいと

もうこのままかと思ってしまう

トイレの手すりもないと立ち上がれません

84才女性 要介護1



★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

夫婦で暮らしてきてはいたけれど、

今と身金があるため何とか今は生活できていたけれど

今以上に負担が増えると生活が大変。

今と身金も増えたり、ヘルパーや生活援助

は必要になってきている。

安心は死後を送りたいと子どもに

不安でいっぱい。

85才男性 要介護1



独り暮らしで年金生活をしている。

現在介護1で週2回デイサービスを利用している。

最近、物忘れが増えた事で不安に思う。

できるだけ自分でも外に出ようとしているが、唯々とも

話す事がない日もある。デイの利用を減らすと

なると、家に関心をもてる事が多くなる

と思います。

78才女性 要介護1



★利用者・家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
1. 「サービスが減ると生活が困ります」

- ・ 63才で脳梗塞になり 家事等やらなきゃいけないことはわかっているけど何も考えることができない。
- ・ ころばないよう手すりを取り、ヘルパーさんが家事をしっかりと行ってくださることや、おんぱくをしてくれる。
- ・ リハビリも自分でやる必要はないので、デイサービスに行きかかっている。
- ・ 収入もそれなので、支払いは、預金からしている。

全部困ることばかり。どうやって生きていくか悩んでいる。

65才女性 要介護1



現在 デイサービスに 毎週に2回通い、
生きがいの感じられる日々を送ることが
できております。このような制度に心から感謝
し、高齢ではあっても元気で社会のために
役立つ生活をしようと考えることができ
るようになりました。この制度を、今後
高齢になる人々の為にぜひ残し
引継いでいたいただきたいと心から要望い
たします。



76才女性 要介護1

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

私は、92才、人生の最終章も、あと残りわずかになってきました。先の戦争を体験した私は、二度とあのような悲劇があってはならないと強く心に念じながら、人を喜ばせることを怠りません。生きてきました。しかし、今は、人の手を借りないとできないことの方が多くなり、歩くのも、歩行車や車いすが頼りです。

それでも、デイサービスに通うことによって歩行訓練などの運動をしたり、お風呂に入ってもらったりしながら、何とか人間らしい生活を送ることができています。

今回、介護保険制度が大きく変わると聞き、心が凍る思いがしました。要介護2で、ぎりぎりの年金生活をしている私にとって、このような自己負担は無理です。どうすればいいのか、途方に迷ってしまいました。

92才女性 要介護2



生活に余裕があるわけでもないが、体が思うように動かず、ヘルパーさんに来てもらい助かっている。もし利用料金が上がれば、回数を減らすしかない。そうすると買い物はどうすればいいのか。

84才女性 要介護2



★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

1. 「サービスが減ると生活が困ります」

私は、要介護1です。腰が曲がり、歩行するのも、立ち上がるのも困難で、手回りのレンタルなどで、ようやく、自立できています。ヘルパーさんに、来てもらい、家事援助をお願いしています。座ってできることは、行なうようにしています。今後、改定でサービスが、制限されると、私の今の生活が成り立たなくなります。独居で身寄りもない為、不安がいっぱいです。どうか、今のまま、介護サービスを安心して利用できるようにしてほしいです。先のことを考えると、夜も眠れません。

73才女性 要介護1



年金生活なので、自己負担の増え初めが不安です。ひとりでヘルパーさんに頼っています。現在は奇セツだと思ってい初め、この生活は壊れ初めがこわいです。

76才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

2. 「制度・サービスを拡充して欲しい」

自分も一人暮らしが子供、先日、近所の一人暮らしの老人が、亡くなっていった。(孤独死)

生活援助のサービスが、自己負担になれば、利用を、

やめたり、減らす必要が出てくる。

そういうこと、それだと増えちゃう。

介護制度がのだから、きちんと保障を

してほしい。

80才男性 要支援2



私たち夫婦は、夫が片足の要介3で私は要介2です。

息子と3人暮らしですが、息子と同居しているという理由で

訪問介護の生活援助は使えません。

しかし、(日中ほとんど不在の息子に家事を頼むことは現実的に難しく、私が体調不良ながら、比較的重い(な

日に何とか完璧でないですが不定期に家事をしています。

配食サービス(市施策)を利用したり、年金暮らしですが

必要なサービスを使うために、日々ちりつめて暮らしていますが、

これ以上の利用料の引き上げや、自費利用に

なるのであれば、使いたくても使えないという

だけで、お金のあるゆとりのある人だけ(税金を

しか使えない保険になるのであれば、

意味をなさないと思っています。

74才女性 要介護2



★ 利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

2. 「制度・サービスを拡充して欲しい」

少子高齢化の進展で介護保険制度が苦しくなるのは致し方ありませんが、
もっとリハビリの内容を充実させて、要介護者の身体機能を維持、改善さ
せる方向に力を尽くして欲しいと思います。

サービスを受けながら、生活を守り、少しでも長く自宅等での生活活動
を続けることができるようにすることが大切であると考えます。



自分自身も言える人もいほで、介護保険
のサービスをきちんと保障してほしい。
保険料もきちんと支払っているのど、サービスも。
高コスト、制限をすのほ、
最初の約束とちがうのど、
お母長持ちになります、

88才男性 要支援2



★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

労働者は毎月、各種課税も納め、さらに一定額の介護保険料も納め、
せいぜいの収入では自身の老後も不安は拭いきれません。

又、介護の立場になると、物価は上がり消費税アップの現実にある今日、
年金に頼る生活では経済的負担が増すであろう。

皆、老いてゆく身なら、よりよい介護に何かよい社会保障を望む。

72才女性 要介護1



89才と79才の老人世帯です。
今は自分が必要介護2で妻は非該当です。
山間部に住んでいるため、バス等の公共交通も少ないため
ハイヤーが主な移動手段です。
派手な生活はしていませんが、今の生活に余裕があるわけ
ではありません。

サービス利用料が2割になったら、自分の身体状況が
悪化したら、私達夫婦は、生活が成り立たなくなるのでは
と不安でいっぱいです。

利用料の引き上げはしないで下さい。

公共交通機関の利用が困難な者に対する
移動手段を、考えてほしい

89歳女性・要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

高齢化社会になりつつあることは、周囲
の家を見ても、実感ばかりだが、要介護者と
言っても、若い時は元気に働いて、税金を払
い、健保も使わず、ずびて来た。

それなのに介護を受ける身になったわけ
です。年金も少なくて、これ以上負担が増
えることは困ります。

“年寄も早く死ぬ”と云うこと
でいようかネ。

86才女性 要介護2



84歳の夫に支えられ 通所リハビリの先生方の
ご指導を受け 日々頑張っています。夫がいなくなるか
心配で 眠れぬ夜が続きます
年金額が少なく 支出も多い。これ以上の
負担は出来ません。介護保険の改定は
検討してほしいです。

81才女性 要介護2



★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

誰もが好き好んで要介護になったのではありません。

社会の弱者を守るべきです。

収入の多い人には自己負担が増加しても影響はありませんが、

収入の少ない人にはこれ以上の自己負担は大きな重荷です。

国は税金が先で、その運用が使い道は二の次の考えです。

改悪は断固反対です。

63才男性 要介護2



私は遺族年金で、1人暮らしをしています。

むづかしい法的な事は判りませんが、今日迄 どうにか
「自分の事は、自分で」と必死で生活をして来ましたが、加齢と共に
思う様になるが介護保険の利用に頼るだけでは、生活が未来なくなる
来ました。年金も 2~3年分が尽きて来ましたが、初めて頂いた頃の
金額よりも、除々に少額になった現状、介護保険サービスを
自己負担に切り替えると言う事は、老人は、この先、どうして
生活すればいいのかという事です。

我が儘の様に見える人もおられると思いますが、
だんだんと思う様に動けなくなって行く自分を
どうすればいいのかという、不安が、いっぱい
です。

83才女性 要支援2



★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

84才になつた今更だ私としては高額な介護保険料を支払つて来たが、これは将来
要介護状態になつて際に援助が必ず受けられるものと思ひ毎人しつた。
ため、今般、要介護1と認定され通所リハビリサビスを受け取れた。
その途端、費用負担にやが替へるし云われ、まるでサギに会つたやうな思ひ
を以てする。
国の施策を信じていたのに、国はサギに近い行爲にモウリを以てても
許されるのかと残念でなす。
もう税金も保険料も払ふにたく居ない。

84才男性 要介護1



年金生活で、夫婦二人暮らし、切りつめた生活です。
たぐいえも先細り、まして、二人とも痛氣がりますと、
たぐいえの出費がかさみます、とても困難な状態です。
お願いです、介護保険の改悪実施しないで下さい

69才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

私らは在^は朝鮮人には年金もあらんし
何もえー事ない。自分の身は自分で守る
お金はないたら、首吊るだけや。
(南まこ)

71才女性 要支援1



年金から生活しないといけないのに
そこから介護費用が増えたら、
「年金は死ね」と言われている気がする
夏も冬も光熱費高い、8万くらいの
年金では生活できない

80才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

介護保険料を払うだけでも
大変なのにこれ以上負担を
増やさないとほしい

71才女性



年金は月5戸に満たない金額です。
それに年金だけでは生活はできません... 富と豊かさに
生活しています。
ヘルパーにても市除が利用していても実費の金額の
高さに驚いています。
で、実費は3割を考へてあげてほしい。

82才女性 要介護1



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

夫は人暮らし。夫の年金でくらせると思っていた。
自分は年金がたない。年金は年々少からしい。
子どもは、死んでしまった。
こんなに長生きするとは、思わなかった。
夫の面倒をみないで、体がつかない。
いかぬいといけぬい。
夫を施設に入ねることにして
こころがたない。 88才女性 要支援1



年金カットが実施される中、自己負担だけが増えていくと
増々使える人はお金持ちで、負担できる人だけの介護保険
になってしまいます。とうせ将来使えないならと保険料
滞納や、不払いが増えて、この制度がくずれていくこと
に気がかりなひとと不安になります。
今払い続けている介護保険料は、自身は働けなくな
った時の、かりつく綱目です。



66才女性

★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

- ・私達は年金生活でやって居ます
これ以上の負担は、着る物はなんとかがるが
食事はこれ以上は無理です。
- ・私は病院と医院と3件以上かかってます。
- ・これ以上の自己負担は止め下さい。
- ・これ以上寒くなるので暖房は必要です。
- ・年寄りを虐めは政治家がわかっているからだと
思います。
- ・貧乏物を買って下さい。

73才女性 要介護2



私は要介護①で週1度の利用をしています。介護用品のレンタル等で
昼食代含め1ヶ月7000円位支払っています。その他長期に渡る病気の定
期的検診や整形外科、眼科、皮膚科（巻爪の治療は保険適用外）
で大体月に2万円近くかかります。僅かな年金で支払いはともあ
いですが、せめて介護保険は1割負担で現状を維持してほしいです。
私のように週1度だけで月7000円前後ですが、週何日も利用している人は
もっと深刻な事と見ます。自己負担になったら回数を減らしたりやめる
人、デイサービスで今の健康を少しでも維持し、病気の進行を遅らせてお
のに……病状が逆戻りし、医療費の増大で苦しく（ボク……）
もっと、とれる所から財源を捻出すればいいじゃないかと
例えば単純な考えですが、国会議員の数を減らすとか、給与
を減らすとか……議員の高級飲食の不明金とか、借財
御殿の新築とか、私たち庶民には遠い遠い話です。

89才女性 要介護1



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

有料老人ホームに入ってから持病を悪化し、今年2割増税に
なっている。しかも何年か前より年金が下りて、生活が苦しい。
いまだに、年金が足りない。生活が苦しい。
とんでもない話です

82才女性 要介護1



お金の年金でやりにくい年齢を 20以上
苦しめたい!!
政治家は 白紙の領収書で 金事はいいから
国民のために 何一つ 出来ていないのは...
庶民の暮らしを 苦しめたいのか
外出はできない。近所の人やヘルパー
さんに 苦勞を かけている お願いです

88才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「経済的に大変です」

私は要支援2の介護保険の利用者です。主人と二人暮らしで二人の年金で生活しています。

私は今でも頂く年金(厚生、国民年金)額がだんだんと少くなり生活費の切詰をしています。後期高齢者は病気になり医療費の負担もあります。これ以上利用者負担が多くなると、どうやって生活すればいいのか年金だけの収入ではどうにもなりません。

預金も子供の教育費であまり出来なくてこれからの老後が心配です。どうかこれ以上の利用者負担を押しつけること、介護保険の改悪は絶対やめてください。反対です。

76才女性 要支援2



年金収入でも経済的に自立できるように
これ以上の負担を増やさないようお願ひできたらと
思います。

56才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
4. 「介護の質の低下が心配される」

デイサービスで週2回、機能訓練をしてもらったこと。転倒が減り、歩行が安定した。市町村の実施する事業に変わった場合、今日のデイサービスと同じように、指導員さんがいて音川訓練をしてもらえるのか不安。せっかく良くなったのに、また悪くなってしまいそう。今まで通り 利用させてもらいたい。

89才女性 要介護1



要支援2ですが、デイサービス、ヘルパー、福祉用具レンタルのサービスを受けています。デイサービスで週2回機能訓練を受けることで、杖歩行ながら歩ける。膝が曲がらないので、ヘルパーさんにトイレを掃除してもらい清潔に生活できている。トイレの手すりも生活になくてはならないもの。この以上の負担が増えると生活できない。どのサービスも生活していく上で必要なものばかり。減らすことはできない。

77才男性 要支援2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

5. 「自分の事は自分でしようと努力しています」

歳を重ねると 今まで当然と思っていた 身体能力が
失われてくる。(欠けてくる) 困窮に迷惑を掛けないう。
何とか能力を保とうとして 介護制度の援助を受けている
現在 進めようとしている 政府の案は
介護に従事している人、受ける側に とっても 改悪以外の
何もでもない。弱者いじめで 怒りすら感じる

81才女性 要介護1



2014年1月に両膝置換手術を受け、現在
“いまいきクラス”でリハビリに励んでいます。
少しでも自分の事は自分で出来る様な健康長寿を
ありたいと、日々健康に気を付けています。
サービス削減、負担額の上昇は、年金生活者に
とっては大きな痛手になります。難聴もあり
虚に感じるような姿勢に拍車をかけられ
ることを不安です。安心に今の状態を
続けられる様、切にお願い致します。

83才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

5. 「自分の事は自分でしようと努力しています」

夫婦2人暮らしです。

夫は車イスで移動、私は車イスで両手骨折したため、夫の世話も
できなくなりました。2人きり人ごりかんばって平気、でもうなにも
いい方に努力しています。

でも、こまかい物がつまめず、重い物が持てない私には
ヘルパーさんの支援がなくては生活できません。

年金暮らしで、金銭的にも厳しいので制度が
変わらなると本当に困ります。



81才女性 要介護1

自分の命を大切に
努力しています。

1人暮らし

自分で着る。(お風呂も洗い、着る)

家の食事(朝、昼、夕方)はおろか

お風呂も自分で洗います。

毎日歩く。

2ヶ月ほど前から
着るのやめ、歩くのやめ、
歩くのやめ。



77才女性 要介護1

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★利用者ひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

6. 「家族に迷惑をかけたくない」

娘たちに迷惑かけずひとりぐらししていきたいと考えているのに、ヘルパー使えなくなるとか不安なことばかりもさえてくる。少ない年金から引かれるのばかり多くなっているのに、サービスも使えなくなるなんて、私にどうしろと言うのか。結局は金か

92才女性 要介護1



もう働けない生産性のない状態で、介護保険サービスの使えなくなる、費用が払えなくなる現状は自分にとって相当苦しい状況になります。

息子にも迷惑を掛けたくないし、自分のことなら少々我慢しようかと思うが、それでまた状態が悪化し迷惑を掛けてしまうとなれば本当に辛いです。介護保険の利用においてのこれ以上の負担増は勘弁して下さい。

84才女性 要介護2



★利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
6. 「家族に迷惑をかけたくない」

要介護認定は毎年変わっており介護度が変わると時に自己負担が大になると生活に大きな影響をおぼすことになり、^{日常}それに利用しているサービスが受けにくくなると思います。
受ける事ができなくなると家族の負担が大変、身体への配慮もできず心労が倍増、家族も介護に疲れて倒れる危険がでてきます。これ以上お金と負担のせむやめたいです。
皆さん、必死に生きているので 74才女性 女介護3
^{毎日}宜しく願っています。



高齢者が増加している中で、このような施設で介護老人を
おかしている家族は、大変な負担、取返の待遇には
おと困る税金の投入が求められています。
取返の負担を改善するための税金の投入は必要だと
の出来、ふいとだと思いません。法律の改正や取返の待遇
に一番の充実を求めます。

81才男性



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
7. 国への意見・要望

毎回 制度改正のたびに、自己負担が増えるので、
将来の見通しがたたり。
がんばっても病気には勝てないし、それが自分のせいだと
責任をおしつけられて困る。
だいたい介護予防は、国の責任で、介護保険とは関係なく
すすめて欲しい。

83才女性 要介護2



介護保険の利用や制限ばかり。制度が変化する事は
家族で変えていくという... とばかりである。

また、家族以外の親族にまで扶養や介護を
要せよとくる。

どうして小さな声でも 社会は 受け取ってくれては
いけないと思う。

95才女性 要介護1



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 利用者ひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
7. 国への意見・要望

更新のため
次の認識は
課税が属する
心情が落着かず
シメ月内が苦悶
シメ月内が苦悶
イヤ本生にイヤ
必要がサース
取り上げたい
！！

80才女性



40才以上のすべての人から保険料を徴収しておいて、いざい
介護が必要になった時に 対象外 などということは、まったく不当
なことです。

軽度のうちに専門的にかかることが いかにも大切な、経験
的にもおわかりです。 介護度が軽くなることは、よろこばしい
ことなのに、介護保険が使えなくなるから、軽くなるのを喜ば
ないとは、なんということでしょうか。

福祉と申すの利用が自己負担にならう、
大変なことになります。 許せません。

81才女性 要介護3



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
1. 「仕事しながら介護しています」

週五日、デイサービスを利用しています。おかげ様で^{介護}安心して仕事に行くことができます。本人は要介護3で家に居る時は、あまりしゃべることもなくほとんどベッドで横になっています。デイに行くと他の利用者さんと少し関わりがあり、刺激を受けることができます。デイの方はもちろんですが、介護度の軽い利用者さんたちにも大変お世話になっています。利用者の自己負担が増えることにより利用する方が少なくなってしまうと残念です。現在のサービス、負担を維持して欲しいと思います。

96才女性 要介護3



要介護1で元気な認知症が介護保険のサービスが減らされる状況は、

それを支える家族の負担が増大で

介護の為の離職を考えないといけません。

介護離職を減らす為には、

要介護1・2を支えている

家族の事を考えていかないと

介護保険制度の前に日本経済が危ないのでは、



81才女性 要介護1

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
1. 「仕事しながら介護しています」

生活援助サービスがあるから、現在 仕事に専念して
行けてるので、負担が大おなれば 私達庶民は困ります。
今の政変を続けてほしいです。



認知症の母を週5日 テイクサービスを利用しています。出勤、退社の時間に
合わせてお願いしております(8:20~18:00) 事業所には大変感謝して
おります。 親子2人暮らしで、介護の支援では兄妹の支援(協力)は日常的に
はない状況です。

介護1で、市町村の事業に移るなどになれば、^{自分ほ}仕事をせねければ
なりません。経済的にも施設入所は困難です。

現在は認知症状の進行はありますが、テイクサービスに楽しく行かれるの
で安心して利用しております。

専門的知識がある介護員の方がケアしてくれらるの。
今をいままち長く続けてほしいと思います。

市町村事業に移す政策には反対です。

高齢者にやさしい介護保険制度になることを望んでいます。



81才女性 要介護1

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

2. 「介護の負担が増えている」

私はここ30年余り、弟、父そして現在母の介護を自宅でと思い
過して来ましたが、限界と思い虹の里さんへお世話になりまして、
母の介護度もスからさ、スからさへと重くなってきて、政府は自宅
での介護をすすめています。もちろん、ヘルパーさん、訪問さんとお支払い
してきていますが、主に家族(ほとんど私達)の負担になってきています。
仕事やめ、肩にすわりと介護ののってきまして、

介護人、この方の家族の将来、そうなりうることで、
どうか、サービスを削ることなく、負担を引きあげることには
止めて下さい。

そして、介護に従事されている方たちの待遇を少しでも
改善して下さい。本当に大変なお仕事にと
思います、お願いします。

65才女性 要介護5



認知症の母を一人で介護している。

デイサービスが受け入れてくれるので適度な

距離感を保ち介護できている。

デイの休日は同じ運動を繰り返す。否定せずに
対応することから大切に聞いたことがあふ。

いろいろな態度を真似しようこともあふ。

サービスを受けられなくなると

介護を続けにくい自信がない。

85才女性 要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

2. 「介護の負担が増えている」

本人の状態は良くなることはありません
これから年をとっていくと 増々 体も弱って
くるので 増々 家族の負担が大きくなり
ます
できるだけ 今のまま デイサービスに行か
せてもらいたいです
回数も減ったそうですと とも
困ります

84才女性 要介護2



認知症のため、家での生活に支障が出てきて、ホームにお世話になっています。
家族の仕事などの事情もあつての選択でしたが、正直助かっています。
質の高い介護を受けるためには、介護従事者の確保と、処遇改善は
不可欠です。次々と人が替わったりされると不安になります。
本当に経験してみても初めてわかる大変さがたくさんあると思います。
介護の問題は 最も身近で深刻なことです。

81才女性 要介護3



★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

2. 「介護の負担が増えている」

今現在 介護サービスを利用させて頂いて 家族の介護の負担が大変助かっています。

今後も介護サービスのあつかに 全々はみんなで支えてもらえる 政府の見直しを期待とともに 安心して生活が出来ることを望んでいます。

はすねの食事の献立表も拝見していると 利用させて頂いたとしても いかなーも 好っております。その時は 宜しくお願い致します。



90才女性 要介護2

義母が がん治療の後、病院は2カ月で退院通告が有り。その後 は ぬまぬましく 入院、退院、通院の生活で、もし家族が いなかったらと、自分の身におきかえりとおそろしい事に なるかねない現実だと、思い知りました。

半年も たたないうちに、嫁の私も力つきて、ヘルパーさんに、来て頂くことにして、家族介護を減らした時に、本当に この制度の ありがたさを感じました。

あつまつ 時間のある限りは、なんて 続けて いたら、うつ病 他 ストレスからくる疾患に悩まされていたと思うと、見守る家族にとって、介護保険を 使える事は、お互いに 共倒れしない 不可欠のものです。(利用者と家族)



66才女性

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「介護の質が心配」

現在高齢の両親を介護しています。政府は介護離職なく
又高齢者を含めた国民が活躍できる社会の実現をと
めかけていますが、逆転しているように思えます。

高齢の方は日中一人で過ごすことが多く、要介護1,2の方の
サービスなどが現在より減っていくと動くことが難しく
寝たきり状態を早くに召かかると、健康に過ごすことが
できにくくなると、我家の現実を見て思います。

高齢の方は自分から今以上に動いたり、外に出
かけたりを辞めることができない状態です。

家族が安心して働けなくなり、経済への不安も
大きくなると思います。あわせて医療費もあがり
ことで病者への不安も増えます。このように
改善は求めたいです。



80才女性

介護保険料の値上げと、利用料負担で高齢者は、サービスを
うけたくても、回数や入居し、サービスの質をへらしたりしてき
ました。この上、さらに今回の改悪案が実施されると
新たな高齢者が増えて来るとは。

そうすれば、ますます医療や介護にお金がかかるとは
あきらかです。

これ以上の改悪は許せません!!
スタートまで、もどしてください!!



66才女性

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
3. 「介護の質が心配」

「要介護2」の女性(93才)の家族です。
自宅のトイレまで這って行くことができ、周辺症状で迷惑がかかる
認知症はないので、屋外やデイサービスでは車イスでしか移動が
できませんが、介護度はあがりません。

同居の家族が皆就労しており、日中が留守なので、デイ
ない日は、昼食を準備し、食べるように促すヘルパーが必要で
時間や曜日の感覚がないので、本人だけでは
食事を置いていても食べずに、夕方にたいてしまします。
一度にたくさん食べられたいし、食の気味なので
三食きちんと食べられるように、現行の介護度を
維持に下す。今以上の金銭的な負担はできません。93才女性 要介護2



・介護度が初期段階から、専門性の高い生活援助サービス
こそ大切である。ただ、お掃除、買い物だけで済むのでは
ありません。利用者さんは人間であり、商品ではありません

利用者さんの気持、なんとかして、衰えたいように自分
がなっている、デイサービスに行き交際することの
大切さも、なぜ解ってもらえないのか
精神的不安とストレスで悪化してしまいます
介護難民が増えて、在宅利用者さんと
家族に負担をおしつけたいで
せうたいに反対です

国政を守るのが国でしょう。

弱い物切捨てはせうたい反対



73才女性

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

3. 「介護の質が心配」

今私は99歳の義母と93歳の実母を看ています。
介護保険は義母が要介護1、実母が要介護3。介護保険更新
予定は介護4でした。それが3になると今までより支援はもらえることか
少なくなり、勤まがとけなくなります。90歳を過ぎて今までよくやることは考
えられません。せめて現状維持。一人でいることは実母はとて困難です。
ヘルパーさんや、リハビリの先生がいる時に義母を風呂に入れたり、身の回り
世話、食事の程度、義母は嫁が看るより前と不満だと思っています。
あとは主人に頼んでいます。でも限界があります。主人もマメスガたまり、体
具合も悪くなっています。

要介護1、2、生活援助サービス、福祉用具利用サービスの自己負担は、
年金生活である人達にとっては大きな痛手になります。
国では自宅介護を進めているのであれば、介護をする人
にとってはとても難しいことだと思っています。
費事費や、他国への援助する前に自国の人達への
援助をするべきです。



73才女性

デイサービスに週2回通っている 独居老人の母が居ます。

何とかひとりで できることを続けて いられるのも

介護サービス をうけられるからです。

助けられて、今を維持できているので

援助を減らしにり、負担を 強いることは
老人に

やめて下さい。



85才女性 要支援2

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

4. 「経済的な負担が増えると大変です」

97才の母を介護しています。

母は要介護2で、訪問看護やヘルパーを利用しています。その他にもいくつかの病気があっていくつもの病院に通院しています。

いずれも1割負担なので少額の年金でも何とか利用できています。

私の母より年金が少額の人が多数いると聞きます。

負担割合が増えれば安心して利用できなくなります。

負担割合を増やすことに反対です。



実は要介護2で介護保険の利用も（できる）

独り暮らしで、デパートとヘルパーさんに頼らる

母の生活もしています

年金は国民年金で1ヶ月7万円弱

うけとりにあたるお金と介護保険にかか

費用の支払いにアップアップしています

2割負担になったらお金の支払いに

結局は利用中止もせざる事になります

「お金の支払いに頼らる」といふ状況

の言葉にそっくり、息に入らねばならないという状況は 一筋縄

ではせん



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

4. 「経済的な負担が増えると大変です」

今母が施設でお世話になっていて
自分も年を取り介護サービスを利用したいと
思った時、負担が二割に引き上げられたり
いろいろな面で利用料の負担が大きくなり
利用できなくなるのではなかと不安です

64才男性 要介護2



自己負担は 困ります!!
UP

現在、父の入所施設を探していますが、
年金だけでは、入れない所もたくさんあり
困っています。

現状でも 負担しないといけな
い額が足りなくて大変なのに、

利用料アップは、ほんとうに
甚か井して下さい

43才女性 父要介護2



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

4. 「経済的な負担が増えると大変です」

人は必ず老年になり介護が必要になります。
人生の最終期に経済力がないために我慢して暮らす
ことになる。日本が世界に先駆け老人の国になる時、
老人が辛抱して暮らしていることがメディアを通して世界へ発信
できればよいと考えています。

家でアグオの父が在宅介護で世に知られています。
自己負担が少なくてすみやすいと頷いています。



年々少なくなる年金で生活をやくりしながら
週3回デイサービスを利用させて頂いています。
家にずっと居ても、介護度が上がるだけで、
寝たきりになってしまったと思います。
介護する私も暗い毎日とストレスで、其れこれに
なっていたと思います。
これ以上、生活弱者に負担を強いる事は
やめさせて頂きたいと思います。

79才男性 要介護1



全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

★ 家族のひとことカード

介護保険制度見直しに対する意見

5. 「福祉用具の利用機会を減らさないで」

福祉用具があるからこそ身の回りの事が自立できるのに、
自己負担サービスになると、支えられない。レンタルだから
状態に合わせて機種の変更もできるし、定期的な
メンテナンスも受けることができて安全に使用できるので、
保険でしっかり対応してほしい。

又、育児と介護と両立しなくてはいけない中、
共働きで生活はめいいばい。そんな中、

利用料を上げたら なかなか所得が増えない

れると支えなくなる。(本人は
年金収入のみで低所得なので...) 42才女性 要介護2



15年前、母が脳梗塞になり それ以来 仕事もやめて
実家で介護をしています。
初期は介護4でしたが 今は介護2になり、バッド
車椅子、歩行補助車等をレンタルして、自宅で生活して
います。

介護用品が自己負担になれば、金銭的負担は大きく
利用も減らすと 当然 今の生活が維持出来ません。
精神的、金銭的な負担を抱えての
在宅介護の苦しみも これ以上大きく
しないで下さい。



93才女性 要介護2

★ 家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
7. 国への意見・要望

今ごろも自分の回りを見渡してみても高齢や病気による
介護でたいへん苦労している人がたくさん（多く）います。
うちでも母が介護のサービスを受けているのでこの介護の制度
はありがたい制度だと思います。
ですからこの毎日の生活に係る制度をつらつらつらつら変
えて、つらき（つまり）壊すことのないよう、介護保険料を
払っている人としても、みんなが年を取っても安心して
生活ができるようにしてあげてほしいと強く
思います。このまま行けば利用できないと
思います。（私の世代はともかく）
高齢者も「1億総活躍……」の一人に
含まれているのではないのですか？



今年父が他界し、母（83才）が1人で生活しています。
訪問介護、デイサービスを利用しないと不安でなりません！
私は、県外のため毎週の帰省は金銭的に負担ですが、
少し落ち着いてきた所、制度の見直されると非常に
困ります。よろしくお願いいたします。



83才女性 要介護2

★ 家族のひとことカード
介護保険制度見直しに対する意見
7. 国への意見・要望

今、自分達がいられるのは、今現在の高齢者の方ばかり
かかって下るからだと、私自身、87才又とみえ
毎日、思ひます。これから思ひ込めりて、政府も
上記の案を見直して欲しいと思ひます。

自分自身の高齢になった時のことを少しも一人一人
考えて欲しいです。特に、高齢者の方は、
せいたしを望んで欲しいです。

私の意見の少しもわかってもらえれば
幸いです。



58才女性 要介護3

母は93才で脳梗塞を繰り返し、入退院(急性期病院)とリハビリ病
院とを4回も行ったり来たり、ドライ回レにされ療養型病院にやっと落ち着きました。
その間の家族、本人の心細さは書ききれません。いざとなれば、全くあてに
できない。今の医療・介護制度に、怒りに頭を打つ。

区分変更をのけても2ヶ月も決定が遅れて、その間は「うちは暫定はOKです」と
言われました。介護している妹、家族は仕事を休みながら何とか、頑張らなければ
「何で、介護離職せよやねん!」口先ばかりのアベ政権は
許さぬ!!



67才女性 要介護5

全日本民医連(全日本民主医療機関連合会)

